SHARP®

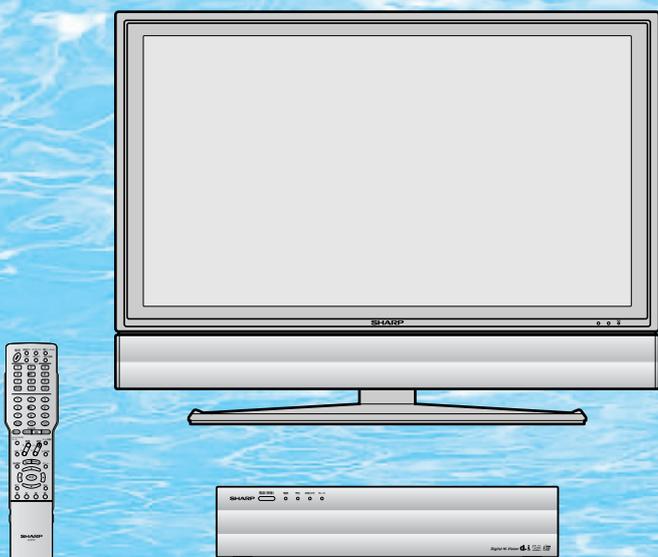
取扱説明書

液晶カラーテレビ

形 名

エル シー　　　ジー ディー
LC-37GD1

準備編 本機を使うまえの準備(設置・接続・設定)のガイドブックです

AQUOS

このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

はじめに
本機の付属品、本機各部のなまえやリモコンの準備のしかたについて説明しています。

設 置
本機の設置のしかたと手順について説明しています。

接 続
システムの接続、アンテナ・電話線、外部機器の接続について説明しています。

設 定
チャンネル設定のしかたやデジタル放送を視聴するための準備について説明しています。

索 引
本機各部のなまえや画面に表示されることばから説明ページを検索することができます。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(操作編 5ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

はじめに

設　置

接　続

設　定

ご注意 お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

● 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去をお願いします。（操作編 118ページ）

※ 本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

付属品

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

各部のなまえ

内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

ディスプレイ部

前面

天面

後面

SHARP

スピーカー接続端子－A 操作編 176

AC入力100V

＋ 右 －
4Ω10W
－ 左 ＋
4Ω10W
スピーカー接続端子-A

電源コード接続部 16
（AC入力100V）

システムケーブル接続部

黒 システムケーブル接続部 白 グレー

黒 グレー

チューナー部へ
（専用ケーブル以外は使用できません）

システムケーブル（黒）接続端子 16

システムケーブル（白）接続端子 16

システムケーブル（グレー）接続端子 16

端子カバーの外しかた

カバー左右のフックを内側に押しながら、手前に引きます。

カバー上端のフック2カ所を下方に押しながら、手前に引きます。

各部のなまえ(つづき)

チューナー部

※端子については、操作編 **138・139**ページの「端子のなまえとはたらき」もご覧ください。

前面（扉を閉じたところ）

前面（扉を開けたところ）

後面

アンテナ入力(VHF・UHF)端子 18

入力3 24
S2映像端子
映像・音声(右／左)端子

コントロール端子 操作編 186

入力1 24
D4映像端子
コンポーネント映像端子
映像・音声(右／左)端子

入力5 操作編 146
DVI-I端子
音声(右／左)端子

システムケーブル(白)接続端子 16

システムケーブル(黒)接続端子 16

システムケーブル(グレー)接続端子 16

電源コード接続部(AC入力100V) 16

アンテナ出力(VHF・UHF)端子 18

入力2 24
D4映像端子
映像・音声(右／左)端子

DC出力端子……………………操作編 138
※この端子および付属のDC電源ケーブルは、将来拡張用周辺機器を接続するためのものです。

スピーカー接続端子－B……操作編 177

デジタル音声出力(光)端子 操作編 173

センタースピーカー入力端子 操作編 180

モニター出力※ 操作編 150
S2映像端子
映像・音声(右／左)端子
デジタル音声出力(光)端子

※メニュー設定で「モニター出力(固定または可変)」と「録画出力」を切り換えて使用します。(操作編 **156**ページ参照)

後面(デジタル専用端子部)

各部のなまえ（つづき）

リモコン

画面表示……………… 操作編 29

画面表示（チャンネルサインなど）を入／切します。

電源…………………… 操作編 28

電源を入／切（電源待機）します。

i.LINK………………… 操作編 169

- i.LINK入力を選びます。
- i.LINK操作パネルの表示を入／切します。

お好みチャンネル… 操作編 55

- お好み登録したチャンネルを選局します。
  ※工場出荷時の状態では、地上アナログ放送に設定されています。

地上A 放送切換……………… 27

地上アナログ放送の画面に切り換えます。

地上D 放送切換……………… 45

地上デジタル放送の画面に切り換えます。
※「地上デジタル放送」が受信可能になってから使用するボタンです。

テレビ／ラジオ／データ 操作編 62

メディア（放送の種類）の切換えをします。

音量（大／小）……… 操作編 28

音量を調整します。

消音…………………… 操作編 29

音を一時的に消します。

番組表………………… 操作編 71

デジタル放送の電子番組表（EPG）の表示を入／切します。

番組情報……………… 操作編 66

視聴中のデジタル番組の詳細な情報を表示します。

カーソル（上・下・左・右）……… 操作編 14

メニューや項目を選びます。

決定…………………… 操作編 14

カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

終了…………………… 操作編 14

2画面、静止画面、電子番組表やメニュー操作などを終了します。

おしらせ　メニューや電子番組表の操作が途中で分からなくなったときなどに使うと便利です。

カラーボタン（青・赤・緑・黄）……… 操作編 71

デジタル放送の電子番組表（EPG）やデータ番組の操作に使います。

オフタイマー………… 操作編 53

電源を指定時間後に切ります。

バーチャル……… 操作編 50

バーチャルドルビーサラウンド機能を入／切します。

お好み登録…………… 操作編 55

お好みチャンネルボタンに登録されているチャンネルの確認／登録画面の表示を入／切します。

3桁入力……………… 操作編 64

3桁チャンネル番号を入力してデジタル放送を選局するときに使います。

チャンネル…………… 操作編 28

- 各ネットワーク（地上A・地上D・BS・CS1/2）のメディア（テレビ／ラジオ／データ）ごとのチャンネル選局をします。
  ※工場出荷時の状態では、BSデジタルのテレビ放送に設定されています。
- 各種設定の数字入力にも使用します。

CS1/2 放送切換…… 操作編 62

110度CSデジタル放送（CS1またはCS2）の画面に切り換えます。

BS 放送切換………… 操作編 62

BSデジタル放送の画面に切り換えます。

データ連動（d）…… 操作編 67

デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

選局（∧順／∨逆）… 操作編 28

お好みチャンネルボタンに登録されているチャンネル、チャンネルボタンで視聴選択されている放送チャンネルを順／逆で選局します。
※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。

入力切換……………… 操作編 29

入力を切り換えます。

裏番組表……………… 操作編 76

デジタル放送の裏番組表の表示を入／切します。

メニュー……………… 操作編 14

メニュー画面の表示を入／切します。

戻る…………………… 操作編 14

1つ前の画面に戻ります。
操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

デジタル登録……… 操作編 96

チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認／登録画面を表示します。

2画面……………… 操作編 33

2画面表示を入／切します。

操作切換…………… 操作編 34

2画面表示のとき、操作できる画面を切り換えます。

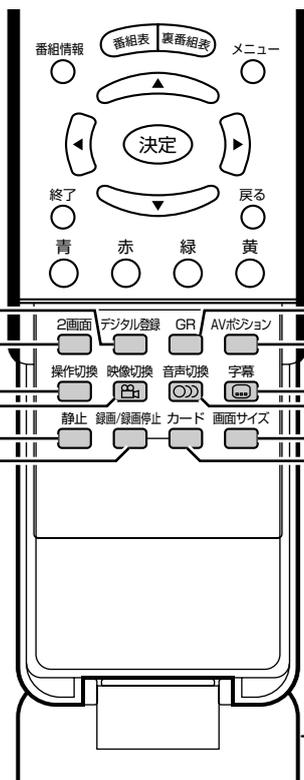
映像切換…………… 操作編 68

デジタル放送の主・副映像を選びます。

静止………………… 操作編 35

視聴中の番組を2画面にして、静止画と動画で表示します。静止した映像をカードに保存することもできます。

録画／録画停止…… 操作編 195

カードへの録画を開始／停止します。

GR…………………… 操作編 51

GR(ゴースト軽減)機能を入／切します。

AVポジション……… 操作編 42

お好みのAVポジションを選びます。

字幕………………… 操作編 97

デジタル放送の字幕表示を入／切します。

音声切換…………… 操作編 48

音声モードを切り換えます。

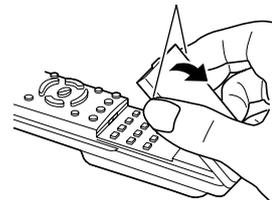
画面サイズ………… 操作編 31

お好みの画面サイズを選びます。

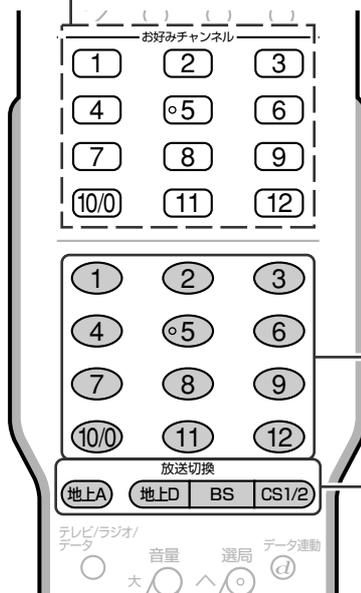
カード……………… 操作編 194

- カード入力に切り換えます。
- カード操作パネルの表示を入／切します。

フタの開けかた

両側の突起部を持ち、引き上げます。

チャンネルの基本的な選びかた

お好みチャンネルボタン

- 各ボタンに地上アナログ放送、デジタル放送のお好みのチャンネルを登録できます。
  (お好み登録… 操作編 **55**ページ)
- 個別設定(**37**・**48**～**51**ページ)したチャンネルは、お好み登録には反映されません。

①
- 放送切換ボタン
  (地上A・地上D・BS・CS1/2)

②
- チャンネルボタン
  ①～⑫

地上アナログ放送(VHF/UHF)の選局

① 放送切換ボタン(地上A)を押す

② ①～⑫を押す

デジタル放送の選局

① 放送切換ボタン(地上D)、(BS)、(CS1/2)のいずれかを押す (CS1/2ボタンは、CS1とCS2を切り換えられます。)

② ①～⑫を押す

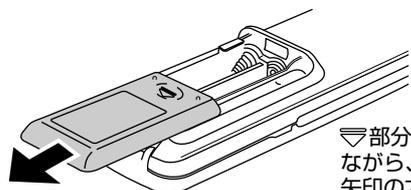
放送の種類

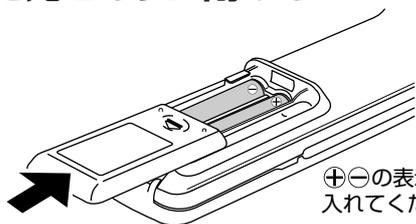
- 地上A　：従来の地上アナログ放送(VHF/UHF)
- 地上D　：デジタル方式の地上放送(UHF)
- BS　　：デジタル方式のBS衛星放送
- CS1/2 ：デジタル方式のCS衛星放送

■選局について詳しくは、操作編**28**・**62**ページをご覧ください。

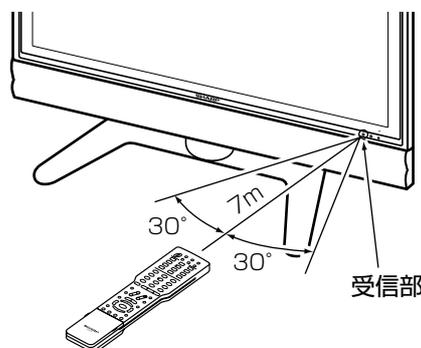
リモコンに乾電池を入れる

乾電池の入れかた

1 カバーを開ける

▽部分を軽く押しながら、カバーを矢印の方向にスライドさせます。

2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める

⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受信部に向けて操作してください。操作できる範囲は受信部から約7m、上下左右に約30度以内です。

リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

乾電池使用上のご注意

注意

乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破裂することがありますので、つぎのことをお守りください。

- 種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
- 乾電池を充電したり、分解したりしない。
- ⊕極と⊖極を正しく入れる。
- ショートさせない。

リモコン使用上のご注意

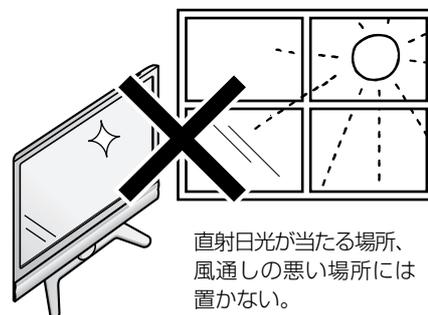
- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受信部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
  照明の向きを変えるなどしてみてください。

- 付属の乾電池は保存状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 新しい乾電池に交換してもリモコンが動作しないときは、電池を取り出し、電池の向きを確かめて、入れなおしてください。

設置のしかた

設置の手順

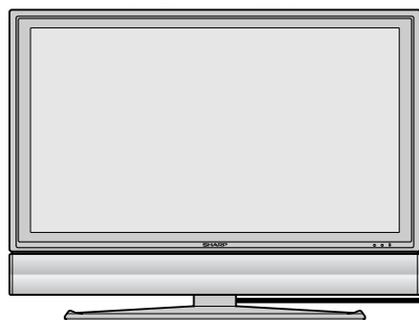
1 置く場所を決める

- 直射日光が当たらない、風通しの良い場所を選んでください。
- ディスプレイ部とチューナー部を結ぶシステムケーブルの長さは、約3メートルです。

2 製品を配置する

●ディスプレイ部を設置する

ご注意
- ディスプレイ部は重いので、移動するときは、必ず2人以上で行ってください。
- ディスプレイ部のスタンドは、壁掛け金具などのオプションを利用する場合以外は外さないでください。
- 設置後、移動するときは、スピーカー部を持たずにディスプレイ部を持ってください。

●チューナー部を設置する

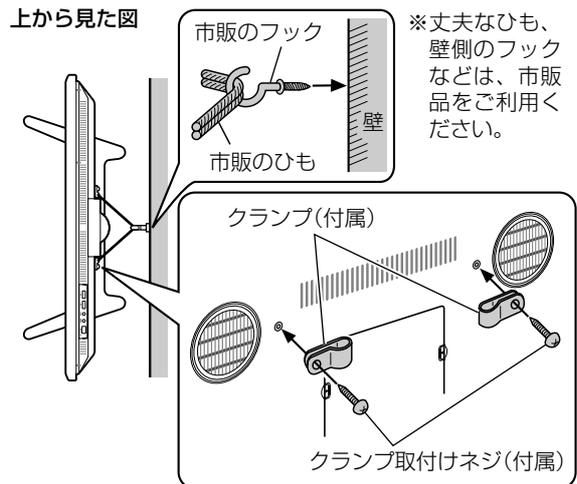
ディスプレイ部とチューナー部をさらに離して設置する場合は、別売のシステムケーブルAN-07SC2(約7メートル)をお買い求めください。

- チューナー部の上には、ビデオデッキ等を乗せないでください。
- ディスプレイ部の背面部・天面部、チューナー部の天面部・側面部は、適度なスペースをとって設置してください。スペースがないと、内部に熱がこもる原因となります。
- チューナー部の通風孔および側面ファンの排気孔はふさがないでください。
- チューナー部の下に厚手の布を敷いたり、チューナー部に布をかけたりしないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。
- 本機を極端に暑いところや寒いところ、密閉された場所などに設置しないでください。(使用温度：0℃～40℃)
- 本機を壁掛け設置する場合は、必ず専用の壁掛け金具(別売品 AN-37AG2)をお使いください。

次ページへつづく

設置のしかた(つづき)

3 転倒防止策を実施する

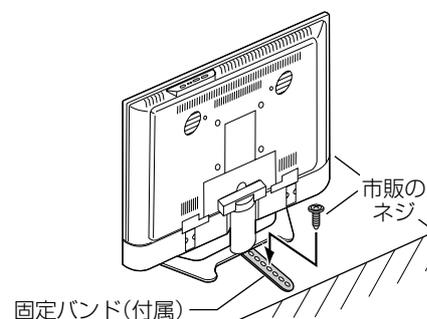
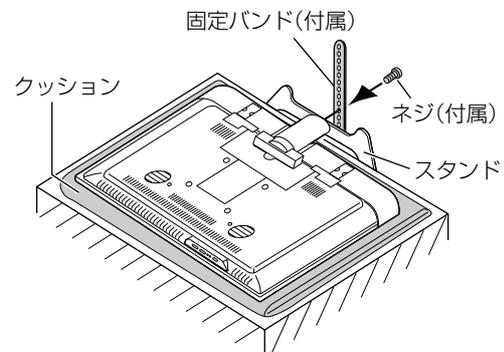
1. 付属の転倒防止用のクランプ(2個)を、付属のクランプ取付けネジで取り付けます。

2. 市販の丈夫なヒモと金具を使い、壁または柱に固定します。

スタンドを台や床の上に固定するとき

1. 作業する台の上に厚手の柔かい布などを敷き、その上にディスプレイ部を、画面を下にしてうつ伏せに置きます。

2. スタンド底面に、付属の固定バンドを付属のネジで取り付けます。

3. ディスプレイ部を起こし、固定する台や床の上に置き、位置決めをします。

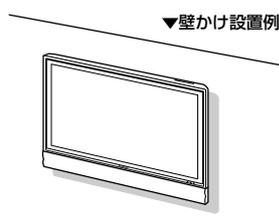
4. 市販の木ネジなどを使い、固定バンドを台や床に固定します。

● ディスプレイ部はかなりの重量がありますので、台に設置する場合は、この重量に耐え得る堅固なもので、かつ十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。

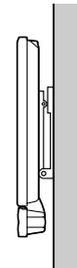
別売品を使ってディスプレイ部を設置する場合

■ 本機のディスプレイ部を別売の壁掛け金具（AN-37AG2）に取り付けて設置することもできます。
■ 取付け方法など詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

壁にかけて使う場合 〈壁掛け金具（AN-37AG2）〉（詳しくは壁掛け金具の取扱説明書をご覧ください。）

ご注意 液晶カラーテレビの設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

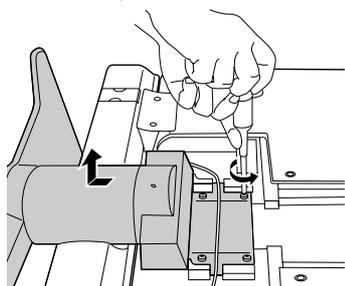
▼壁かけ設置例

取り付け時の角度について
- スピーカー付きのときは斜め設置できません。
- スピーカーを外したときの取付け角度は20度までです。

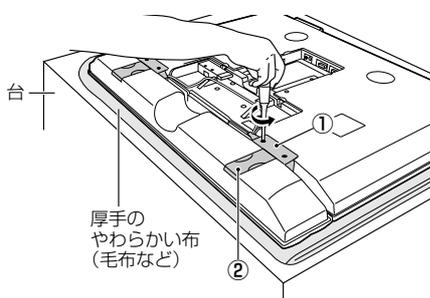
本機に取り付ける壁掛け金具について
- 壁掛け金具は、刻印「A」の位置で取り付けてください。

スタンドとスピーカーの外しかた

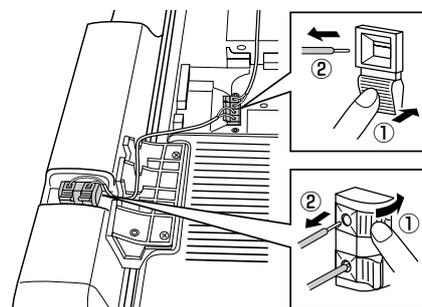
■ 本機のスピーカーは取外し、取付けができるセパレートタイプです。
別売の壁掛け金具（AN-37AG2）で壁掛け設置する場合は、付属のスタンドとスピーカーを外して使用することができます。なお、通常のスタンド付きのご使用では、つぎの注意をお守りください。

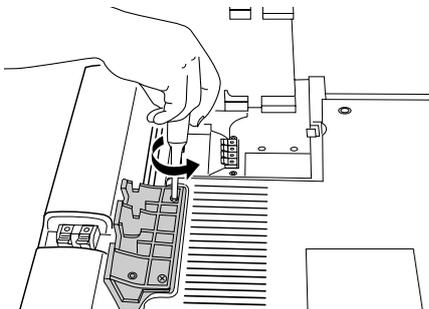
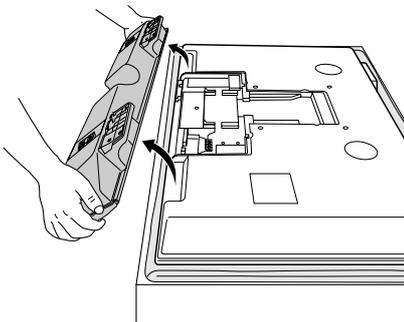
- **付属のスタンドを取り付けたままディスプレイ部を使用する場合は、スピーカーを外さないでください。ディスプレイ部のバランスがくずれて転倒し、破損やけがの原因となることがあります。**
- ディスプレイ部を移動する際は、スピーカーネットに手をかけないでください。外れることがあります。

作業を始める前に
- 端子カバーおよび接続されているケーブル類をすべて取り外してください。
- スピーカーの取外し・取付けの際は、本体の電源を切ってください。
- テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を画面を下にして置きます。
- 必ず2人以上で作業を行ってください。

1 スタンド取付け部のネジ（4カ所）を外し、スタンドを取り外す
- ⊕（プラス）ドライバーを使います。
- 矢印の方向に少し引いてから静かに持ち上げます。（このとき、スタンドをスピーカーケーブルに引っかけないよう、ご注意ください。）

2 ① スピーカー取付け部カバーのネジ（左右各2カ所）を取り外し、カバーを取る
- ⊕（プラス）ドライバーを使います。

② スピーカー部の端子カバーを取り外す

3 本体およびスピーカー部のスピーカー接続端子から、スピーカー線を外す
- スピーカー端子部のツマミを押しながら（①）、スピーカー線を抜きとります（②）。

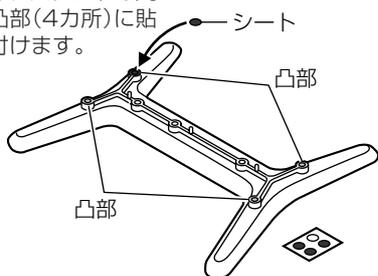
次ページへつづく

設置のしかた(つづき)

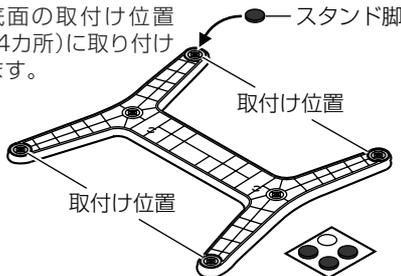
4 スピーカー取付け部のネジ(左右各2カ所)を取り外す

5 スピーカーを取り外す

- スピーカーを取り付けるときは、逆の手順を行ってください。スピーカーケーブルは左右および⊕⊖の区別を確認して取り付けてください。
- お手持ちのスピーカーを本機に接続することもできます。(操作編 176・177ページ参照)

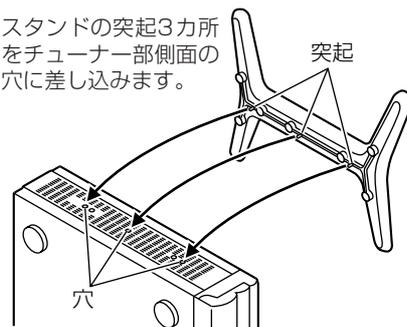
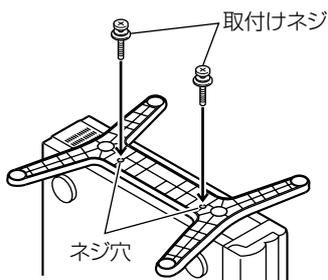
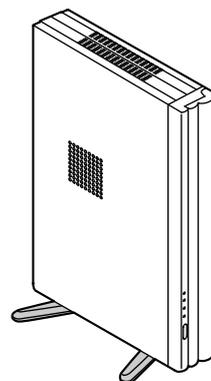
縦置き用スタンドを使ってチューナー部を設置する場合

■ 付属の縦置き用スタンドを使い、チューナー部を縦置き設置することができます。

1 縦置き用スタンドにシートを貼り付ける

シートを台紙からはがし、スタンドの丸い凸部(4カ所)に貼り付けます。

2 縦置き用スタンドにスタンド脚を取り付ける

スタンド脚を台紙からはがし、スタンド底面の取付け位置(4カ所)に取り付けます。

3 縦置き用スタンドをチューナー部側面にはめる

スタンドの突起3カ所をチューナー部側面の穴に差し込みます。

4 縦置き用スタンドをスタンド取付けネジで取り付ける

縦置き用スタンドで設置したところ

- チューナー部を縦置き設置する場合は、必ず付属のスタンドをご使用ください。床の上などにじかに縦置きすると、通風孔がふさがれ、故障の原因となります。

接続と設定の手順

① チューナー部とディスプレイ部を接続する
☞16ページ

② アンテナをつなぐ
☞18ページ

⚠注意
アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

③ 電話線をつなぐ
☞20ページ

④ ビデオやDVDプレーヤーなどの外部機器をつなぐ
☞23ページ

⚠注意
接続する外部機器の取扱説明書を併せてご覧になり、正しくつないでください。

⑤ 電源コードをつなぐ
☞16ページ

⚠警告
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⑥ 電源を入れる
☞25ページ

⑦ テレビのチャンネルを設定する
☞26～51ページ

⑧ デジタル放送を視聴するための準備をする
☞52ページ

システムを接続する

システムケーブルと電源コードを接続する

接続が終了するまでは、電源を入れないでください。

おしらせ

- 通常は電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。この場合、必要に応じて再度設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

▼ディスプレイ部後面

AC入力100V

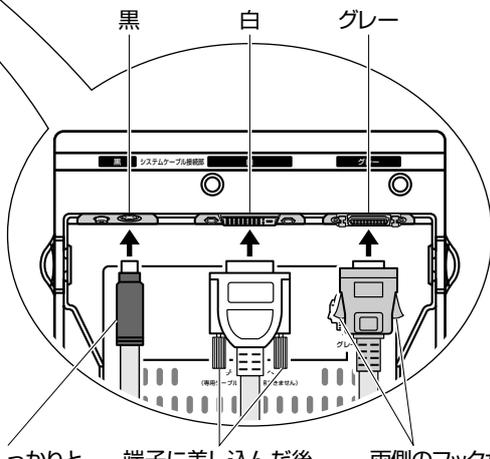
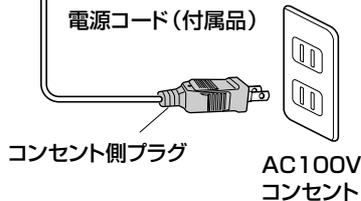
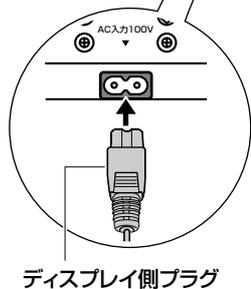
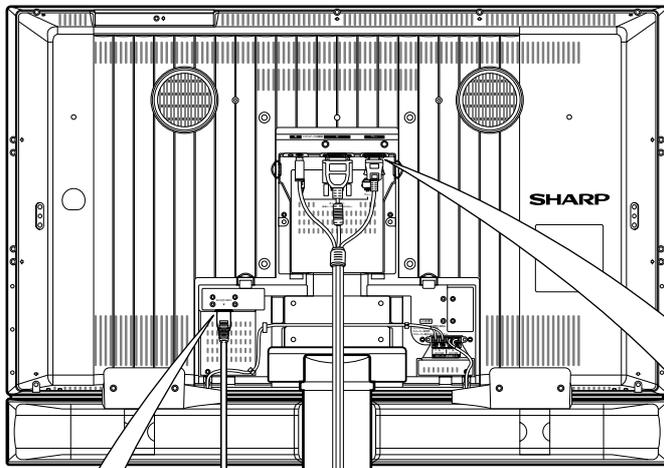
ディスプレイ側プラグ

システムケーブル（付属品）

電源コード（付属品）

コンセント側プラグ

AC100V
コンセント

黒　白　グレー

奥までしっかりと差し込みます。

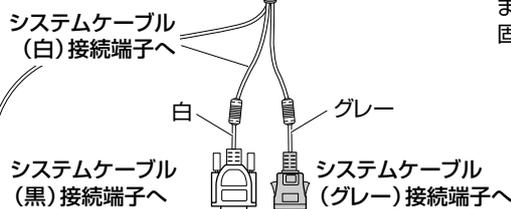
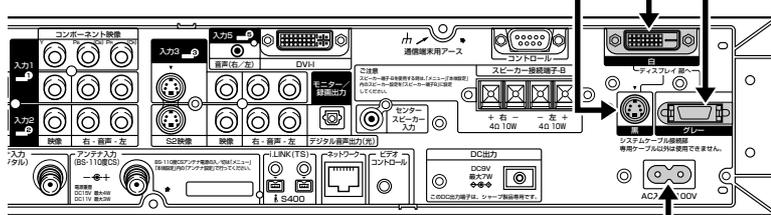
端子に差し込んだ後、ネジを右に回し、すきまができないように固定します。

両側のフックが「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

システムケーブル（白）接続端子へ

白　グレー

システムケーブル（黒）接続端子へ

システムケーブル（グレー）接続端子へ

▼チューナー部後面

別売のシステムケーブル（約7メートル）について

- ディスプレイ部とチューナー部をさらに離して設置する場合は、別売のシステムケーブルAN-07SC2（約7メートル）をお買い求めください。

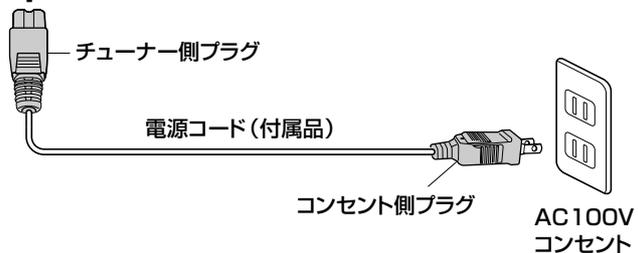
システムケーブルを接続するときは、以下のことをお守りください

- システムケーブルのプラグは、奥までしっかり差し込んでください。
- 白いプラグの固定ネジを完全に締めてください。（接続が不完全な場合、電源が入らなかったり、映像が出ないことがあります。）

チューナー側プラグ

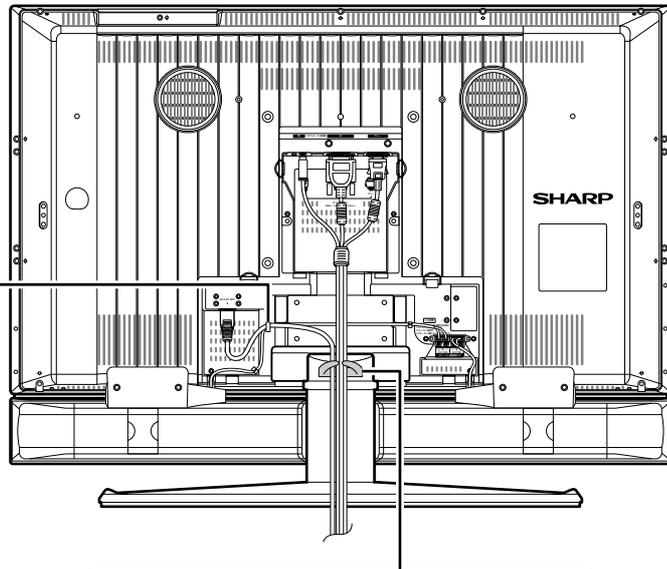
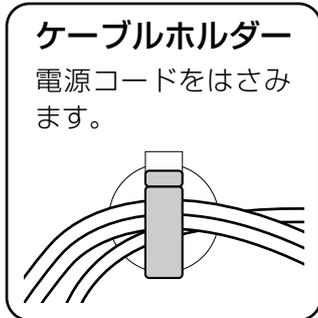
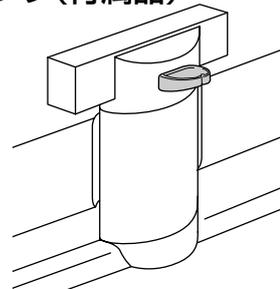
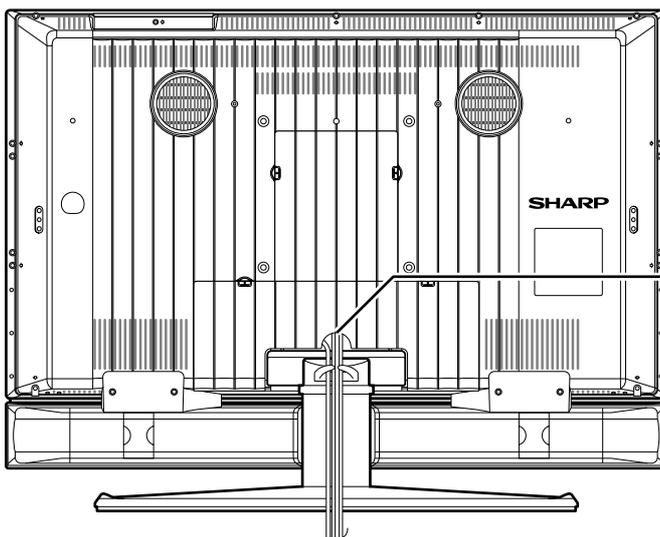
電源コード（付属品）

コンセント側プラグ

AC100V
コンセント

ケーブル処理のしかた

■ ディスプレイ部後面の端子に接続した電源コードとシステムケーブルは、本体に付いているケーブルホルダーや付属のケーブルクランプを使うと、下図のようにすっきりとまとめることができます。

接続

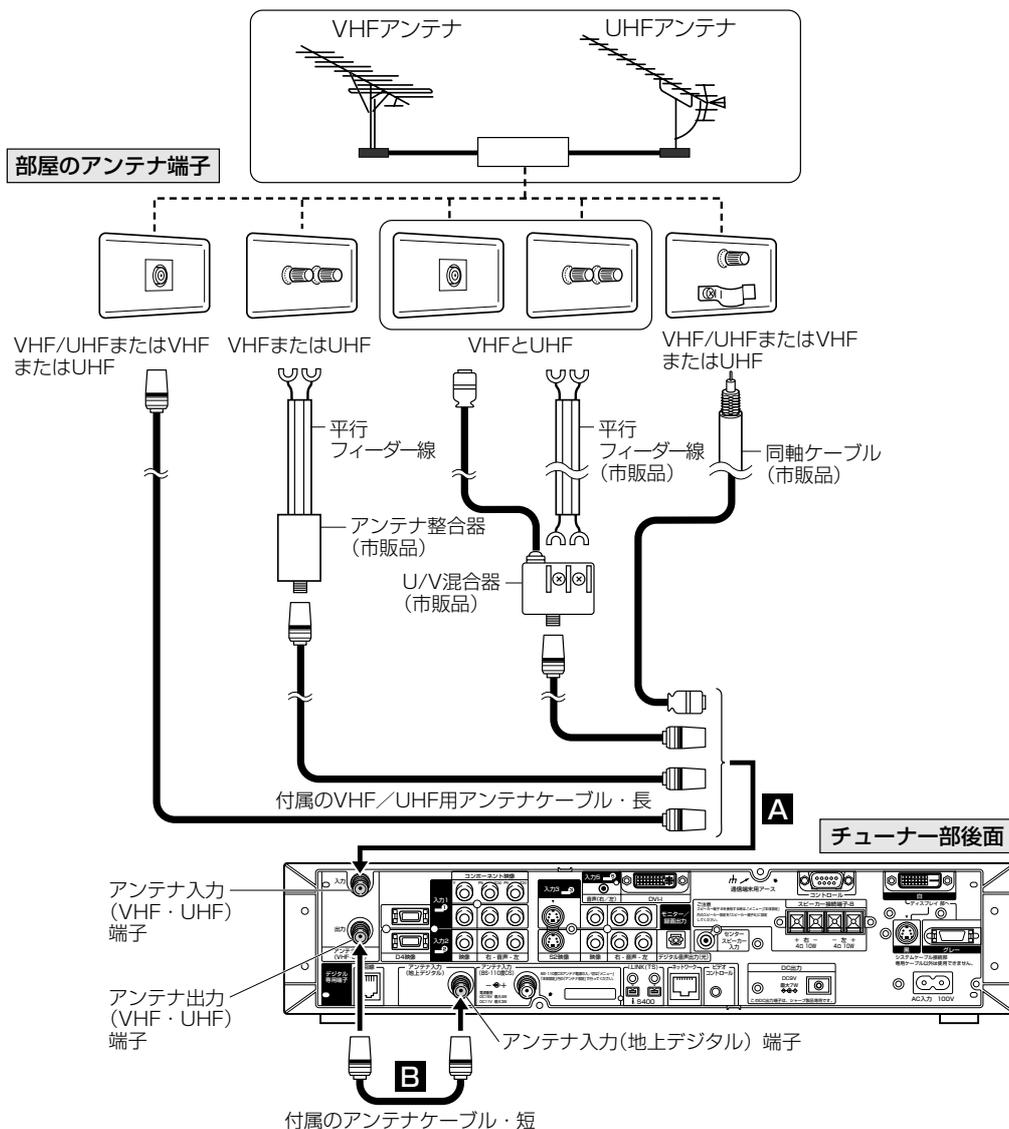
システムを接続する

アンテナをつなぐ

VHF／UHFアンテナの接続

■ 付属のVHF／UHF用アンテナケーブル・長(差し込みタイプの方)、市販のアンテナ整合器等を、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、チューナー部後面のアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。(下図A参照)

■ 付属のアンテナケーブル・短で、チューナー部後面のアンテナ出力(VHF・UHF)端子とアンテナ入力(地上デジタル)端子を接続します。(下図B参照)

■ 地上デジタル放送をCATVパススルー※で受信する場合も、VHF／UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブル会社にお問合せください。(※CATVパススルー…**44**ページをご覧ください。)

■ 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。)

- VHF／UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **アンテナ(VHF・UHF)入力端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端プラグが差し込みタイプの方(形状：　)をお使いください。**
- 本機の電源を「切」にすると、アンテナ出力(VHF・UHF)端子から信号は出力されません。
  ※アンテナ出力(VHF・UHF)端子にビデオデッキなどの他機器を接続しないでください。

BS・110度CS共用アンテナの接続

■BS・110度CSデジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。

アンテナ……… 市販のBS・110度CS共用アンテナをご使用ください。（共用アンテナでない従来のBSアナログ放送用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。）

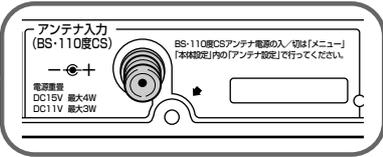
アンテナ線…… 110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているもの（例. S-5C-FB）をご使用ください。

ブースターや分配器をご使用の場合… 110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをお使いください。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■BS・110度CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。

▼チューナー部後面

▼アンテナ入力(BS・110度CS)端子

● BS・110度CS共用アンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BS・110度CSアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに＋15V/＋11Vの電源を供給する働きももっています。

ご注意 プラグをアンテナ入力端子に取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

- アンテナ入力(BS・110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。（**52**ページ参照）※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- **アンテナ入力(BS・110度CS)端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端に六角形の金属プラグ(ネジ止めタイプ)が付いているもの(形状：　　)をお使いください。**

BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

付属のBS・110度CS用アンテナケーブルをチューナー部後面のアンテナ入力(BS・110度CS)端子と壁のアンテナ端子に接続します。

BS・110度CS
共用アンテナ

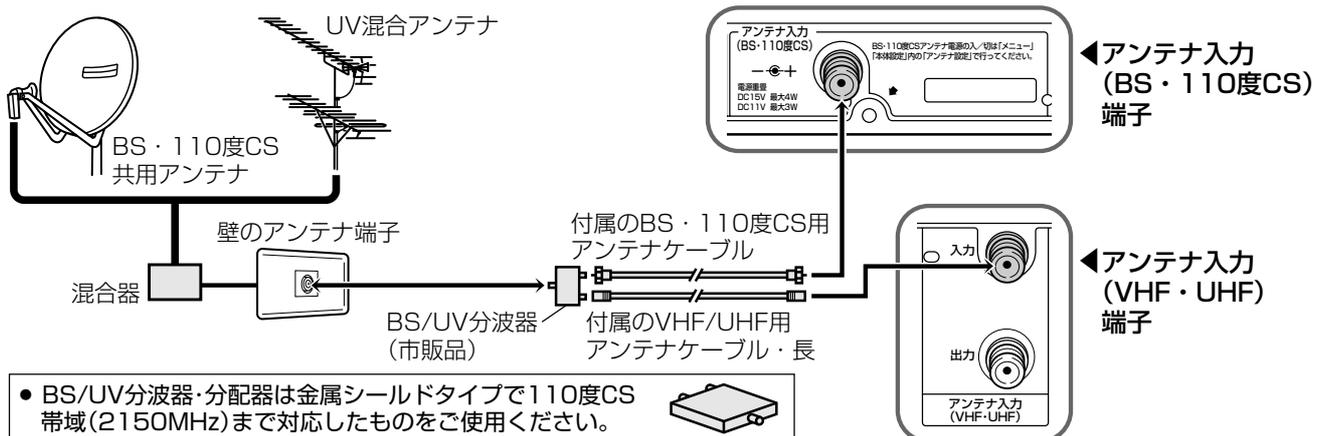
壁のアンテナ端子

付属のBS・110度CS用アンテナケーブル

◀アンテナ入力
(BS・110度CS)端子

BS・110度CSとVHF／UHFが混合されているとき（マンションなど、共聴システムの場合）

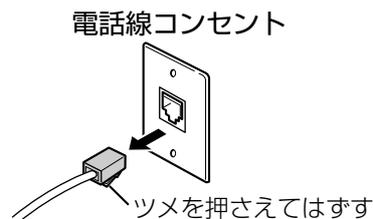
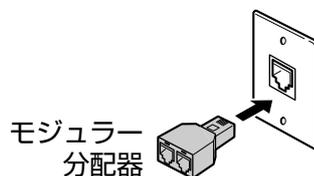
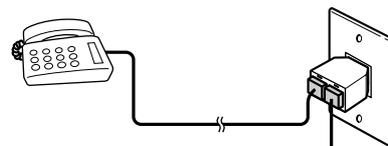
BS/UV分波器（市販品）を使用して接続します。

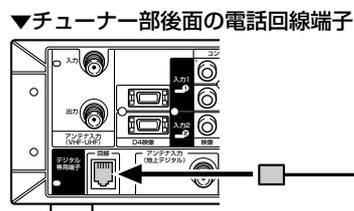
● BS/UV分波器・分配器は金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。

電話線をつなぐ

電話回線に接続する(22ページも併せてご覧ください。)

■本機は、双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
ご使用の前に必ず電話回線に接続してください。

1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外す

3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む

4 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機後面の電話回線端子を接続する

▼チューナー部後面の電話回線端子

接続上のご注意

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

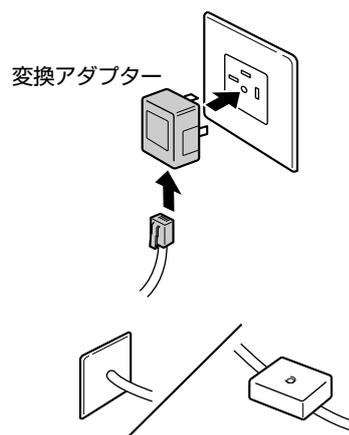
■**電話回線がモジュラージャックでない場合の接続**

- **3ピンプラグの場合**

  市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。

- **直結配線方式の場合**

  簡単な工事が必要です。

  詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■**構内電話(ビジネスホン／ホームテレホン)では**

そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。

詳細は電話設置会社にご相談ください。

■**キャッチホンでは**

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。

詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■**本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。**

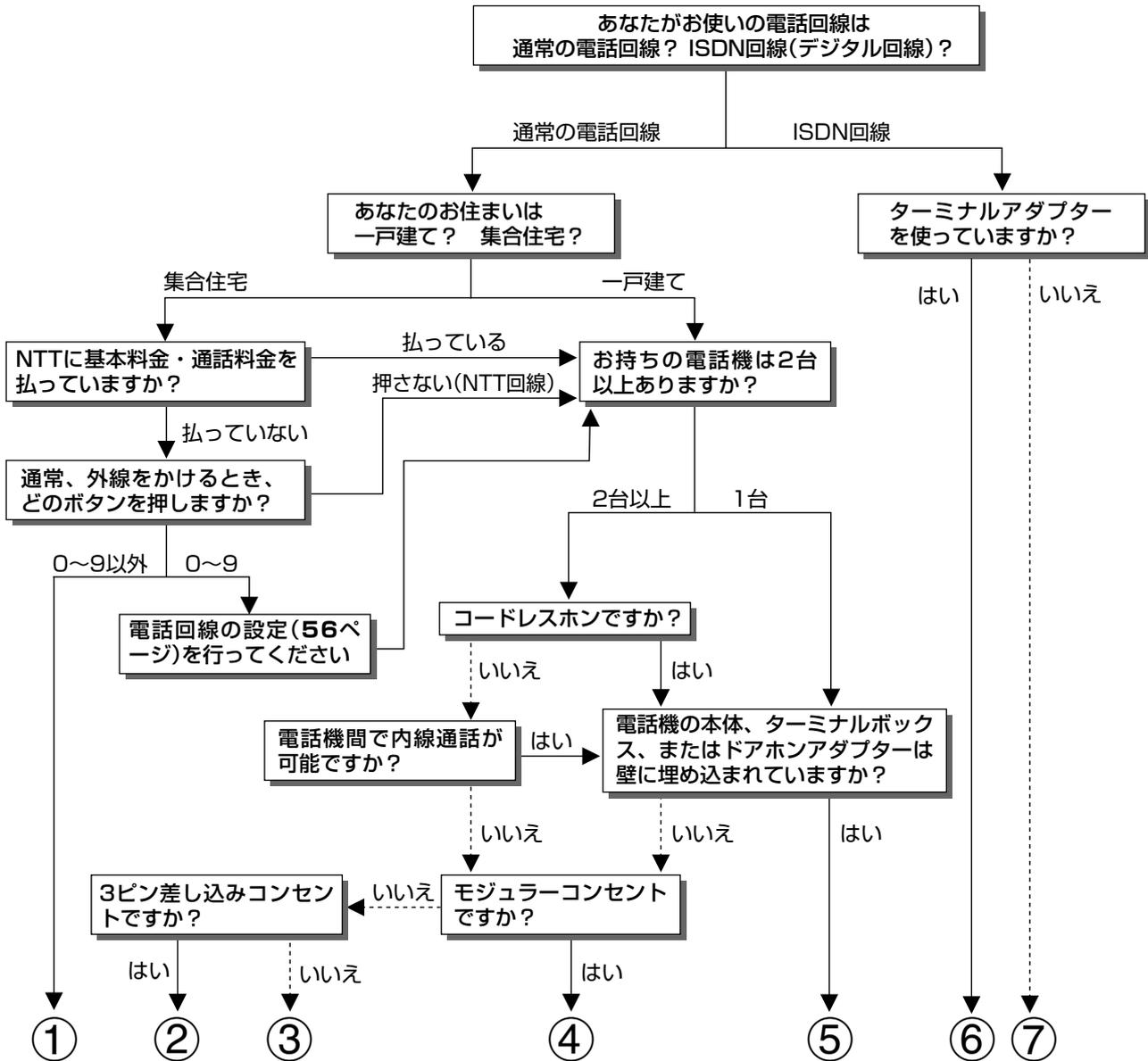
通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ....)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■**直接デジタル回線に接続することはできません。**

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。

- **本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。**

電話線をつなぐ(つづき)

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。(**20**ページ参照)
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

ビデオやDVDプレーヤーなどをつなぐ

■ 本機はビデオ入力端子5系統を備えており、ビデオやDVDプレーヤーなどの外部再生機器を5台まで接続することができます。（i.LINK機器は含まれません。i.LINK接続のしかた…操作編 **162**ページ）

■ 接続する機器に応じて、それぞれの端子に合う接続ケーブルをご用意ください。

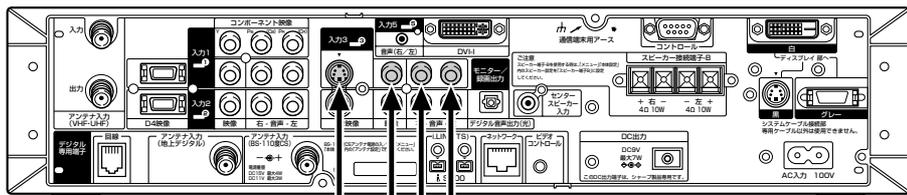
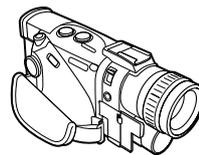
■ 接続上のご注意

- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜きとってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切っておいてください。
- 接続した機器と本機の画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。

ビデオ機器の接続のしかた

映像入力端子、S2 映像入力端子に接続する

- 音声はそれぞれの音声端子（右／左）に接続してください。
- 入力1～4の映像・音声入力端子または入力3、入力4のS2映像・音声入力端子に接続できます。
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。

▼チューナー部後面
入力3端子部

S2映像入力端子について

- S2映像入力端子は、映像端子（ビデオ映像端子）に対し、より高画質な映像で再生するためにS端子ケーブルを使って外部機器を接続するときの端子です。
- 本機は、画面サイズ制御信号（フルモード制御信号、レターボックス制御信号）の入った映像が入力3、入力4のS2映像端子から入力されると、自動的に最適な画面サイズで映し出すように設定することができます。（操作編 **40**ページ）
- 本機のS2映像端子に外部機器のS映像出力端子を接続しても、映像を楽しむことができます。（S端子接続の場合、画面サイズ制御信号は外部機器から入ってきません。）

ビデオやDVDプレーヤーなどをつなぐ(つづき)

DVDプレーヤーなどの接続のしかた

■ DVDプレーヤーなどに、高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、その出力端子に合った接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。

D4映像入力端子、コンポーネント映像入力端子、S2映像入力端子に接続する

- 音声はそれぞれの音声端子(右／左)に接続してください。
- 入力4(前面扉内)の映像／S2映像・音声(左／右)入力端子にも接続できます。
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。

プラグの記号
Ⓓ D映像
Ⓢ S映像
Ⓡ 音声・右(赤)
Ⓛ 音声・左(白)

は信号の流れを表しています。

音声(右／左)出力端子へ
S(S1、S2)映像出力端子へ

音声(右／左)入力端子へ
S2映像入力端子へ

音声ケーブル
S端子ケーブル
S端子付きの機器

チューナー部後面▶
入力2・3端子部

D端子ケーブル
音声ケーブル
D端子付きの機器

D映像出力端子へ
音声(右／左)出力端子へ

D4映像入力端子へ
音声(右／左)入力端子へ

コンポーネント映像入力端子へ

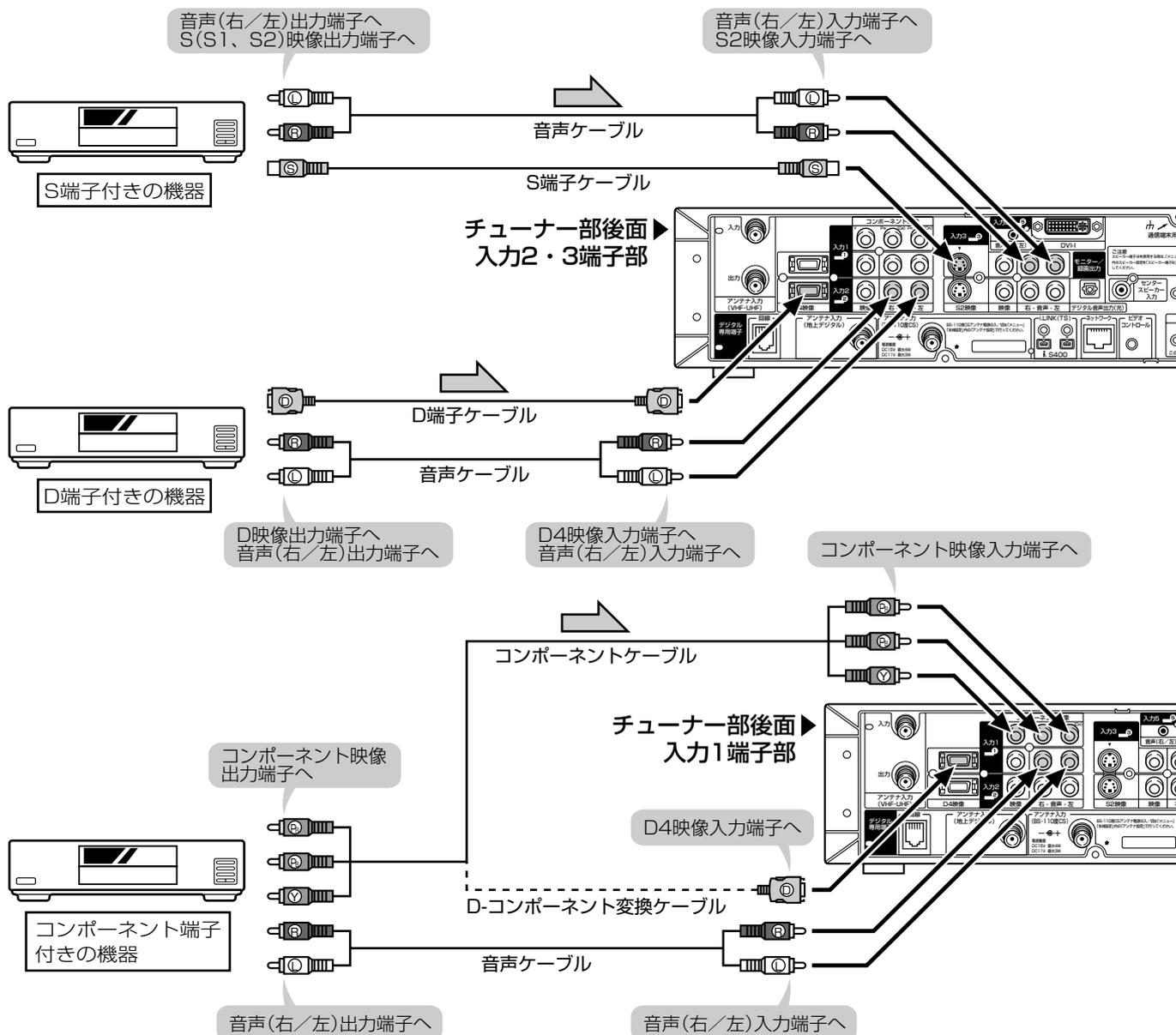
コンポーネントケーブル

チューナー部後面▶
入力1端子部

コンポーネント映像
出力端子へ

D4映像入力端子へ

D-コンポーネント変換ケーブル
コンポーネント端子
付きの機器
音声ケーブル

音声(右／左)出力端子へ
音声(右／左)入力端子へ

D4映像入力端子について

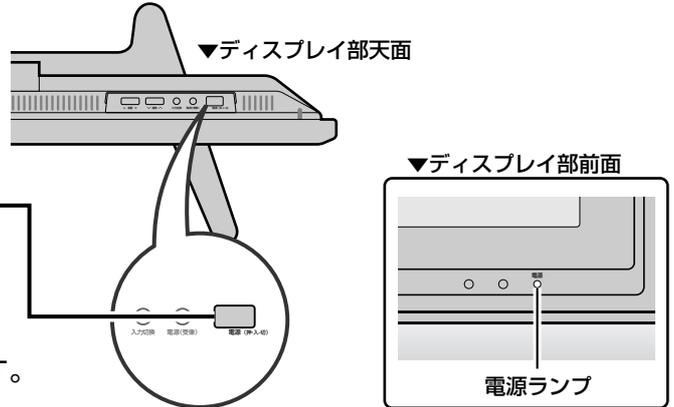
- 本機のD4映像入力端子は、D1(525i)、D2(525p)、D3(1125i)、D4(750p)の映像の入力に対応しています。
- メニュー設定により、画面サイズの判定方法を変えることができます。(操作編 41ページ)

電源を入れる

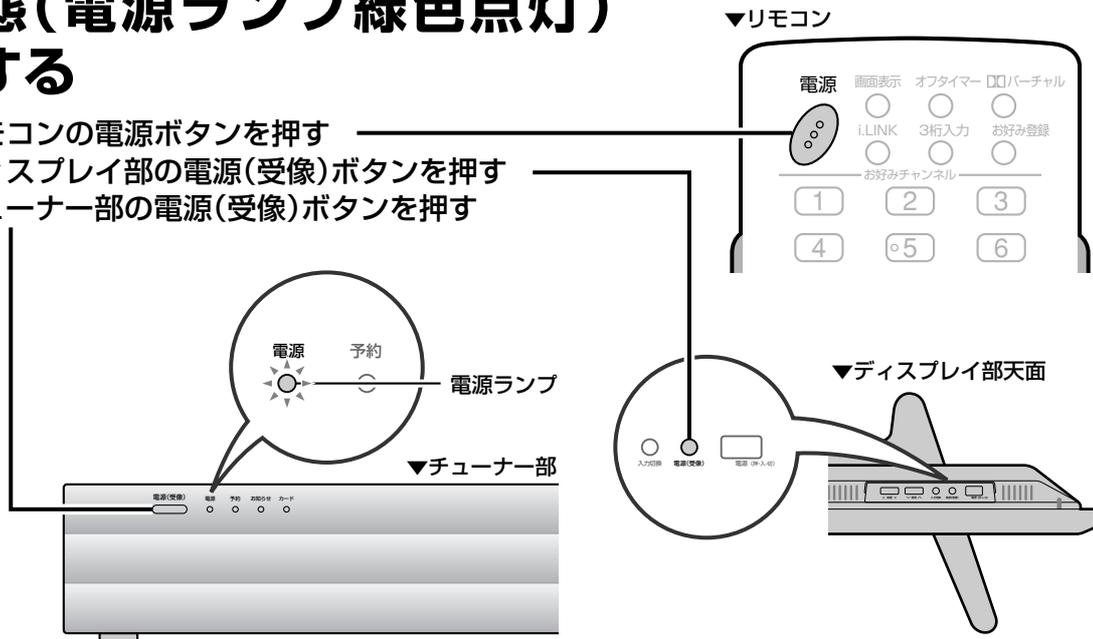
■本機の電源の入れかたを説明します。
■電源を入れる前に各種ケーブルの接続を済ませておいてください。

❶ディスプレイ部の電源(押・入-切)スイッチを押し、電源「入」にする

- 電源待機状態(電源ランプ赤色点灯)または動作状態(電源ランプ緑色点灯)になります。

電源待機状態のとき ⇨ 手順❷に進みます。
動作状態のとき ⇨ 選局などの操作ができます。

おしらせ 電源ランプが赤色点滅していたら
- システムケーブルの接続を確認してください。

❷つぎのいずれかの方法で動作状態(電源ランプ緑色点灯)にする

- リモコンの電源ボタンを押す
- ディスプレイ部の電源(受像)ボタンを押す
- チューナー部の電源(受像)ボタンを押す

- 本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

電源プラグの接続について
- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。この場合、必要に応じて再度設定を行ってください。(「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する

■ **地上アナログ放送**（従来のVHF/UHF放送）の受信チャンネル設定です。
（工場出荷時は、VHF1～12チャンネルが設定されています。）
■「自動」「追加」「地域番号」「個別」の4つの方法があります。（下記参照）

スタート

地上アナログー自動 で設定する ☞ 27ページ

見たいチャンネルがすべて受信できましたか？

はい → ゴール　／　いいえ ↓

お住まいの場所にもっとも近い地域番号を「地域番号早見表」（30～31ページ）で確認する
つぎに放送局名を「地域番号一覧表」（32～35ページ）で確認する

掲載されている ↓　／　掲載されていない → 地上アナログー個別

地上アナログー地域番号 で設定する ☞ 28ページ

見たいチャンネルがすべて受信できましたか？

はい → ゴール　／　いいえ ↓

地上アナログー追加 で設定する ☞ 36ページ

見たいチャンネルがすべて受信できましたか？

はい → ゴール　／　いいえ ↓

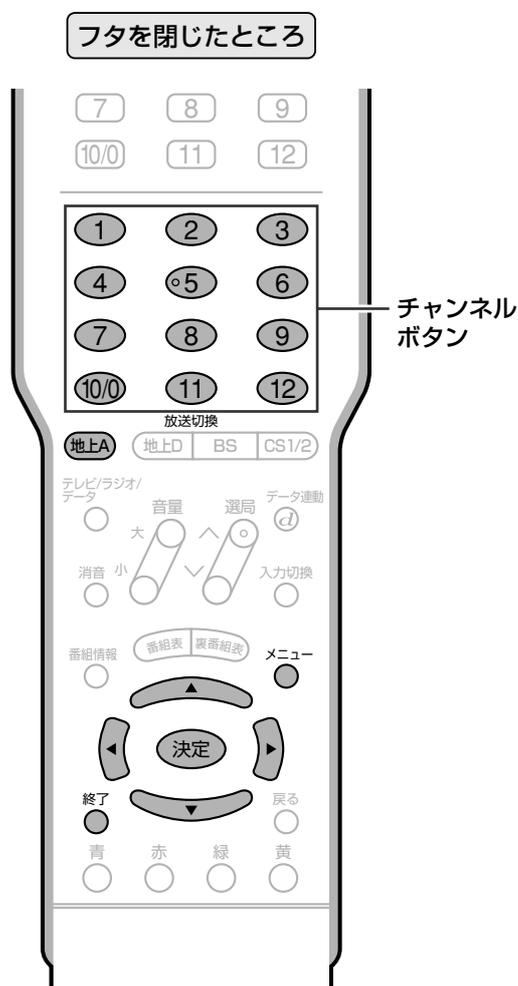
地上アナログー個別 で設定する ☞ 37ページ

ゴール

チャンネル設定は終了です

メニュー項目	内　容
地上アナログー自動 ☞ 27ページ	ご使用になる場所の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送チャンネルを自動的にキャッチし、記憶させる方法です。初めてチャンネル設定するときや、一度登録したチャンネルを消して新たに設定しなおすときは「自動」で行います。
地上アナログー追加 ☞ 36ページ	地域番号設定などで登録したチャンネルを消さずに、空きチャンネルに追加登録できるチャンネルを自動設定する方法です。
地上アナログー地域番号 ☞ 28ページ	ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を30～35ページの地域番号早見表・地域番号一覧表から選び「地域番号」を入力する方法です。 ●その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 ●地域番号一覧表（32～35ページ）には放送局名を掲載しています。 ●地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり設定しても受信できない場合があります。このときは、追加設定もしくは個別設定をしてください。
地上アナログー個別 ☞ 37ページ	地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

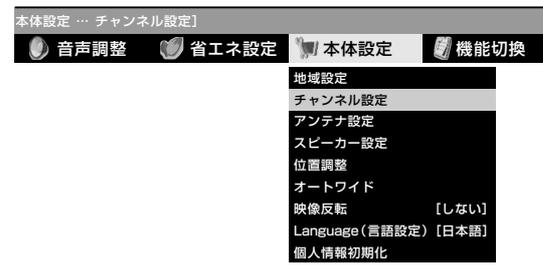
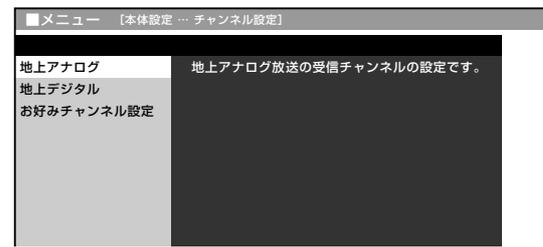
- 自動・追加・地域番号設定を行うと、お好みチャンネルボタンに登録されている内容が消され、自動・追加・地域番号設定で受信した地上アナログ放送のチャンネル内容に変更されます。
- 個別設定で行った内容は、お好みチャンネルボタンには反映されません。

■ 使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチして、記憶させることができます。
■ 記憶できるチャンネルは、最大12局です。記憶された局の1～12チャンネルは、リモコンのチャンネルボタン(1～12)で選局できます。

「お好みチャンネルボタン」について
- チャンネル設定(自動・追加・地域番号)で登録した地上アナログ放送のチャンネルは、リモコンの「お好みチャンネルボタン」でも選局することができます。

メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。

自動設定

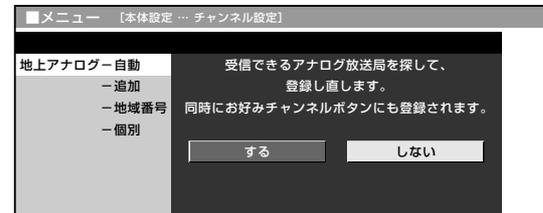
1 **(地上A)を押し、地上アナログ放送を選ぶ**

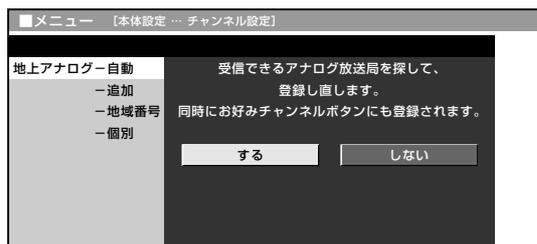
2
① **(メニュー)を押し、メニュー画面を表示する**
② **◀ ▶で「本体設定」を選ぶ**
③ **▲ ▼で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す**

3 **▲ ▼で「地上アナログ」を選び、(決定)を押す**

4 **▲ ▼で「地上アナログー自動」を選び、(決定)を押す**

「地上アナログー自動」(自動設定)について詳しくは、**28**ページのおしらせをご覧ください。

次ページへ

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

6

- 自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。

(画面例)

- 見つかった放送チャンネルが表示されていきます。
- 放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。

7 ◀▶で「登録する」を選び、決定を押す

(画面例)

- 「登録中」と表示され、しばらくすると手順4の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。

※登録中に電源を切らないでください。

8 メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

「地上アナログー自動」(自動設定)について

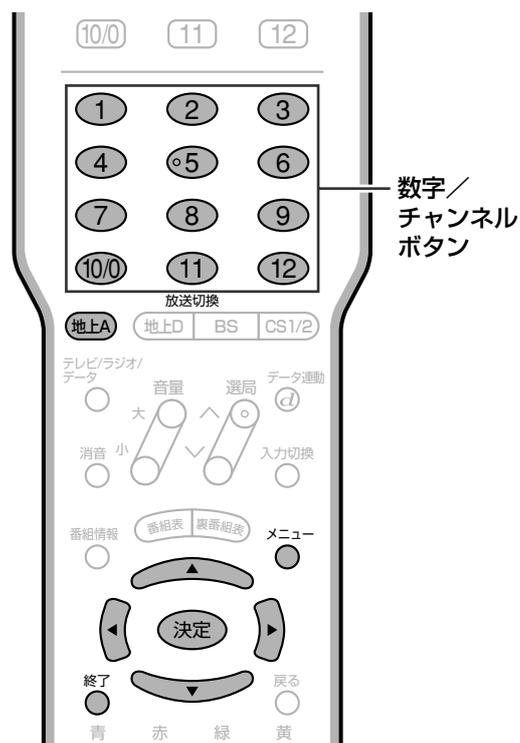
- 手順4で「地上アナログー自動」を選んだときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。初めてチャンネル設定するときは、「地上アナログー自動」で行います。登録済みチャンネルを残しておきたい場合は、「地上アナログー追加」(追加設定)を選んでください。(**36**ページ参照)
- お好みチャンネルボタンに登録(操作編**55**ページ参照)した後、再度自動設定を行うと、登録されていたチャンネル内容が消され、自動設定で受信した地上アナログ放送のチャンネル内容に変更されます。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

地域番号設定

■「地域番号早見表」(**30**〜**31**ページ)、「地域番号一覧表」(**32**〜**35**ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域にもっとも近い都市名の地域番号を入力してください。

フタを閉じたところ

「お好みチャンネルボタン」について

- チャンネル設定(自動・追加・地域番号)で登録した地上アナログ放送のチャンネルは、リモコンの「お好みチャンネルボタン」でも選局することができます。

[例] 東京都八王子市にお住まいの場合
（地域番号「031」を設定する）

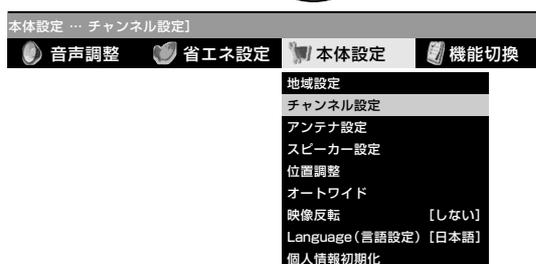
1

① 地上A を押し、地上アナログ放送を選ぶ

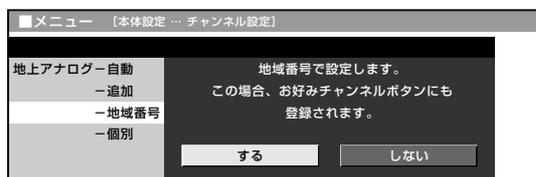
② メニュー を押し、メニュー画面を表示する

③ ◀▶ で「本体設定」を選ぶ

④ ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

2

① ▲ ▼ で「地上アナログ」を選び、決定 を押す

② ▲ ▼ で「地上アナログ－地域番号」を選び、決定 を押す

③ ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す

3

① 数字ボタン（1～10/0）で、地域番号「031」を入力する

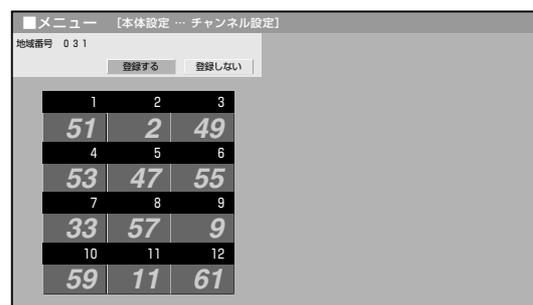
●左右カーソルボタンでも入力できます。

◀▶ 000↔001←‥‥→106↔107

② 「開始」で 決定 を押す

●チャンネル設定が始まり、リモコン番号1～12に受信チャンネルが設定されます。

4

◀▶ で「登録する」を選び、決定 を押す

●「登録中」と表示され、しばらくすると手順2の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。

※登録中に電源を切らないでください。

5

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 地域番号一覧表（**32**～**35**ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定（**37**ページ）をしてください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**32**～**35**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- お好みチャンネルボタンに登録（操作編**55**ページ参照）した後、再度地域番号設定を行うと、登録されていたチャンネル内容が消され、地域番号設定で受信した地上アナログ放送のチャンネル内容に変更されます。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

- 地域番号設定をした後、「地上アナログ－追加」（追加設定）（**36**ページ）を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF放送が受信できる地域など）

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号早見表

（※の付いた都市名については、次ページ下の「おしらせ」の※をご覧ください。）

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021
	青森市	010
	明石市	063
	昭島市	030
	秋田市	015
	阿久根市	095
	上尾市	027
	朝霞市	027
	旭川市	002
	足利市	027
	厚木市	033
	網走市	001
	我孫子市	029
	尼崎市	061
	安城市	054
い	飯田市	045
	池田市	061
	生駒市	061
	石巻市	014
	和泉市	061
	伊勢崎市	025
	伊丹市	061
	市川市	029
	一宮市	054
	市原市	029
	茨木市	061
	今治市	081
	入間市	027
	いわき市	020
	岩国市	077
	岩槻市	027
う	宇治市	060
	宇都宮市※	024
	宇部市	076
	浦安市	029
え	海老名市	033
	江別市	001
お	青梅市	030
	大分市	091
	大垣市	047
	大阪市	061
	大館市	016
	大津市	058
	大牟田市	086
	岡崎市	054
	岡山市	070
	沖縄市	096
	小樽市	007
	小田原市	035
	帯広市	005
	小山市	027
か	各務原市※	048
	加古川市	063
	鹿児島市	094
	橿原市	065
	柏市	029
	春日井市	054
	春日部市	027
	門真市	061
	金沢市	041
	鎌倉市	033
か	刈谷市	054
	川口市	027
	川越市	027
	川崎市	033
	河内長野市	061
	川西市	064
き	木更津市	029
	岸和田市	061
	北九州市	084
	北見市	009
	岐阜市	047
	京都市1	060
	京都市2	098
	桐生市※	026
く	釧路市	004
	熊谷市※	028
	熊本市	090
	倉敷市	070
	久留米市	085
	呉市	073
こ	高知市	082
	甲府市	043
	神戸市	061
	郡山市	019
	小金井市	030
	越谷市	027
	小平市	030
	小牧市	054
	小松市	041
さ	さいたま市	027
	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027
し	静岡市	049
	下関市	075
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市※	032
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029

五十音	都市名	地域番号
つ	鶴岡市	018
と	東京23区	030
	徳島市	097
	徳山市	074
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市※	031
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034

五十音	都市名	地域番号
ひ	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市（東京）	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市※	031
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市1※	066
	和歌山市2	099

- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**32**〜**35**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、追加設定（**36**ページ）もしくは個別設定（**37**ページ）をしてください。

※地上デジタル放送の開始にともなう一部地域番号の変更について

- 2003年12月以降、順次、地上デジタル放送が開始されています。（2004年1月現在）
- 下表の地域番号100〜107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。

都道府県	都市名	地域番号	都道府県	都市名	地域番号
栃木	矢板市	100	東京	八王子市	104
	宇都宮市	101		多摩市	105
群馬	桐生市	102	岐阜	各務原市	106
埼玉	熊谷市	103	和歌山	和歌山市1	107

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表

（※の付いた都市名等については、**35**ページ下の「おしらせ」の※をご覧ください。）

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
工場出荷時設定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2	3 NHK総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 NHK教育
	旭川	002	1	2 NHK教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	函館	003	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 NHK教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	004	1	2 NHK教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	005	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 NHK教育
	苫小牧	006	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	007	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 NHK総合	12
	室蘭	008	1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	北見	009	1	2 NHK教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	011	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 NHK教育	8	9 NHK総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	012	1	2	3	4 NHK総合	5	6 IBCテレビ	7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 東北放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	014	59 東北放送	2	51 NHK総合	4	49 NHK教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	015	1	2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 NHK総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	016	1	2 (NHK教育)	3	4 (NHK総合)	5	6 (秋田放送テレビ)	7	8 NHK教育	9 NHK総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビュー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	018	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビュー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2 NHK教育	31 テレビュー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	020	1	62 テレビュー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	021	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビュー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	022	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	023	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木※	宇都宮※	024	29 NHK総合	2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	7	21 フジテレビ	31 とちぎテレビ	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
群馬	前橋	025	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生※	026	43 NHK総合	2	45 NHK教育	39 日本テレビ	40 放送大学	37 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	33 テレビ朝日	41 群馬テレビ	31 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷※	028	33 NHK総合	2	35 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	16 放送大学	21 フジテレビ	28 テレビ埼玉	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル 放送局名											
東京	23区	030	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子※	031	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	47 東京メトロポリタン	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	多摩※	032	30 NHK総合	2	32 NHK教育	26 日本テレビ	28 東京メトロポリタン	24 TBSテレビ	7	22 フジテレビ	9	20 テレビ朝日	11	18 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	038	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原※	048	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	28 岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	059	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表(つづき)(※の付いた都市名等については、35ページ下の「おしらせ」の※をご覧ください。)

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
京都	京都1	060	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	098	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	062	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	063	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	064	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 (奈良テレビ)	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1※	066	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26 NHK教育
	和歌山2	099	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	068	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	069	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ホームテレビ	11	12 広島テレビ
	福山	072	1 NHK総合	2	24 広島ホームテレビ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	073	1 NHK教育	2	24 広島ホームテレビ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	074	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	075	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 (NHK総合)	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 (NHK教育)
	宇部	076	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 (NHK総合)	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	077	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	078	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	081	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 TVQ九州放送	37 福岡放送
	北九州	084	1	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TVQ九州放送	52 福岡放送

都道府県	都市名	地域番号 \ リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル / 放送局名											
福岡	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 (NHK総合)	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK教育)	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	093	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	30 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育

- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです。（2003年12月現在）

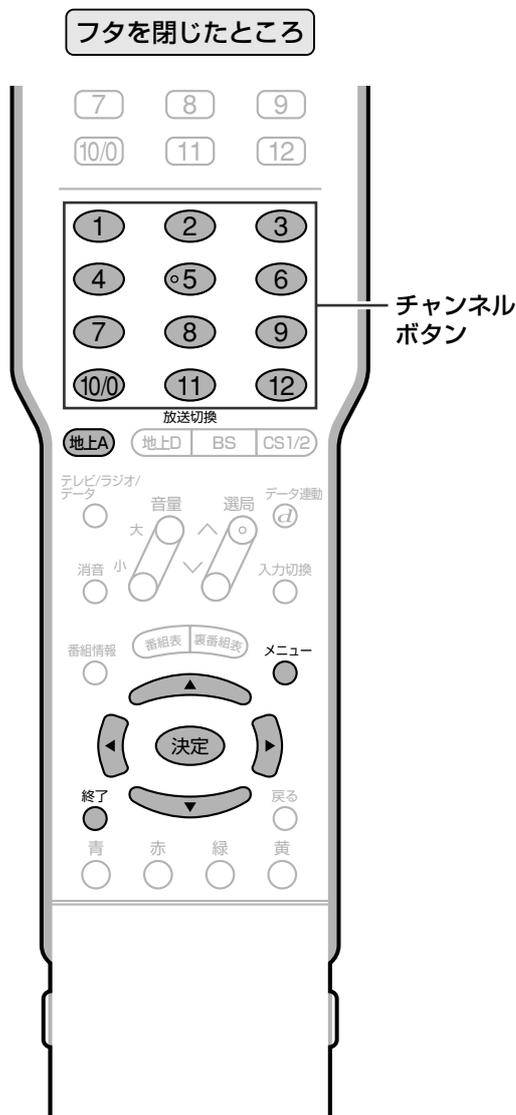
※地上デジタル放送の開始にともなう一部地域番号の変更について

- 2003年12月以降、順次、地上デジタル放送が開始されています。（2004年1月現在）
- 下表の地域番号100～107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。受信チャンネル（アナログ周波数）は、中継局によって異なる場合があります。

都道府県	都市名	地域番号 \ リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル / 放送局名											
栃木	矢板	100	40 NHK総合	2	30 NHK教育	36 日本テレビ	33 とちぎテレビ	42 TBSテレビ	7	45 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	宇都宮	101	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	31 とちぎテレビ	41 テレビ朝日	11	44 テレビ東京
群馬	桐生	102	51 NHK総合	2	57 NHK教育	53 日本テレビ	40 放送大学	55 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	41 群馬テレビ	61 テレビ東京
埼玉	熊谷	103	51 NHK総合	2	35 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	16 放送大学	57 フジテレビ	30 テレビ埼玉	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
東京	八王子	104	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタン	37 TBSテレビ	7	31 フジテレビ	9	45 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	多摩	105	49 NHK総合	2	47 NHK教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタン	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	9	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
岐阜	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	41 岐阜放送
和歌山	和歌山1	107	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育

■ 受信チャンネル番号と放送局名は変更になることがあります。

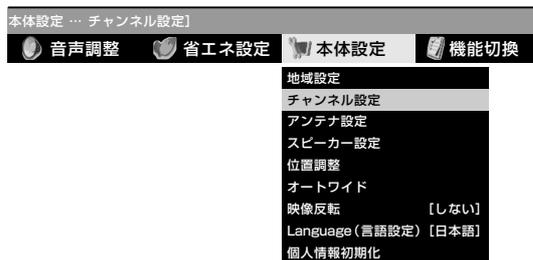
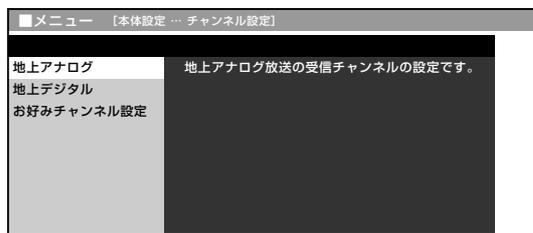
地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

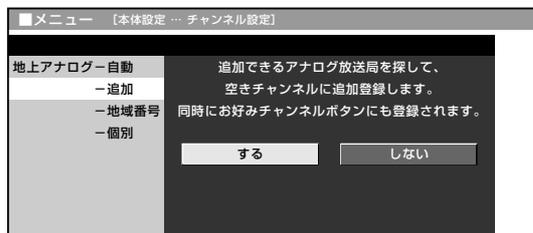
■ 現在登録されているチャンネルを消さずに残したまま、空きチャンネルに追加登録できる放送局がないか探します。地域番号設定の後で空きチャンネルに追加登録したいときなどは、追加設定で行います。

「お好みチャンネルボタン」について
- チャンネル設定(自動・追加・地域番号)で登録した地上アナログ放送のチャンネルは、リモコンの「お好みチャンネルボタン」でも選局することができます。

メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

追加設定

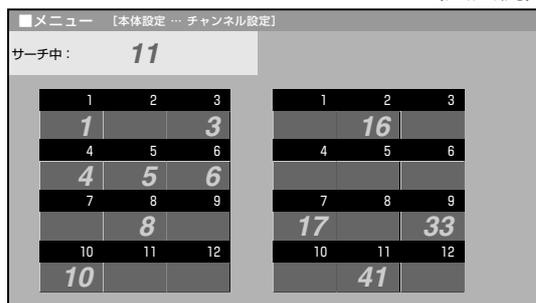
1 地上Aを押し、地上アナログ放送を選ぶ

2
① メニューを押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ
③ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

4
① ▲▼で「地上アナログ−追加」を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

次ページへ

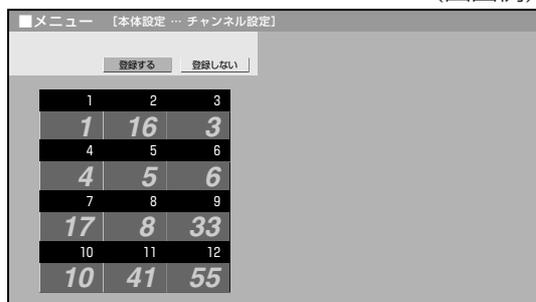
5

●自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。

（画面例）

●見つかった放送チャンネルが右側に表示されていきます。
●放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。

6

◀▶で「登録する」を選び、決定を押す

（画面例）

●「登録中」と表示され、しばらくすると手順4の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。
※登録中に電源を切らないでください。

7

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

● お好みチャンネルボタンに登録（操作編55ページ参照）した後、再度「地上アナログ－追加」（追加設定）を行うと、登録されていたチャンネル内容が消され、追加設定で受信した地上アナログ放送のチャンネル内容に変更されます。

個別設定

■ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。（受信できる放送局を自動で探し追加登録する場合は、追加設定［**36**ページ］をお試しください。）
■ ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

［例］地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン⑤（リモコン番号「5」）を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する

1

① 地上A を押し、地上アナログ放送を選ぶ
② チャンネルボタン⑤を押す

2

① メニュー を押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ
③ ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3

① ▲ ▼ で「地上アナログ」を選び、決定を押す
② ▲ ▼ で「地上アナログー個別」を選び、決定を押す

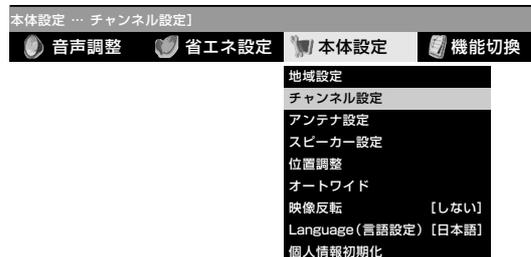
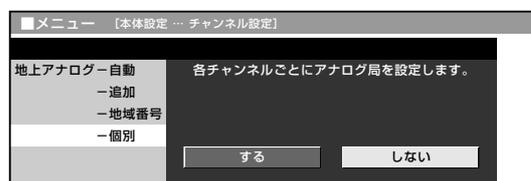
■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定］

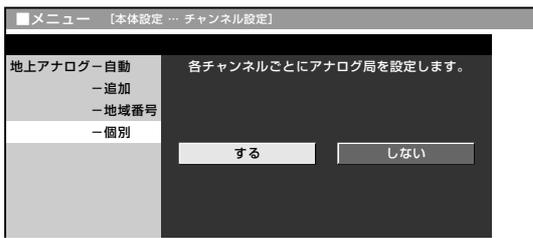
地上アナログー自動
－追加
－地域番号
－個別

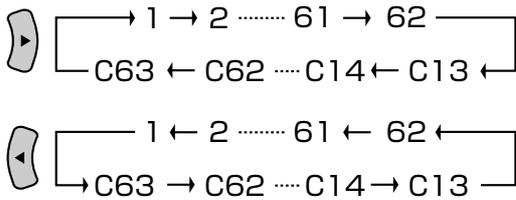
各チャンネルごとにアナログ局を設定します。

する　しない

次ページへ

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

4 ◀▶で「する」を選び、(決定)を押す

5 ▲▼で「受信チャンネル」を選ぶ

6 ◀▶で「42」を選ぶ

●これでチャンネルボタン(5)に42チャンネルが設定されました。

7 (メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

●個別設定で行った内容は、お好みチャンネルボタンには反映されません。

メニュー画面について

●メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

CATV(ケーブルテレビ)放送について

●CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
●CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
●CATVチャンネルを選局(∧順／∨逆)ボタンで選局できるようにするには、個別設定のチャンネルスキップを「しない」にしてください。
●本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。
●「受信チャンネル」のところ(手順**6**)で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

チャンネルスキップを設定する

■ あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)や受信状態の悪いチャンネルを飛びこして(スキップして)選局することができます。

■ CATVチャンネル(C13～C63)は、工場出荷時にチャンネルスキップ「する」の状態になっています。チャンネルスキップ「しない」(解除)にすると、本体とリモコンの選局(∧順／∨逆)ボタンで選局ができるようになります。

[例] 地上アナログ放送のチャンネル「１１」をスキップ設定する

1
① (地上A)を押し、地上アナログ放送を選ぶ
② チャンネルボタン(11)を押す

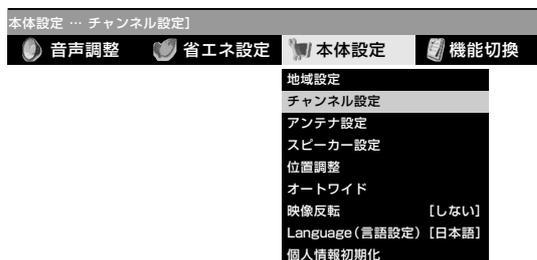
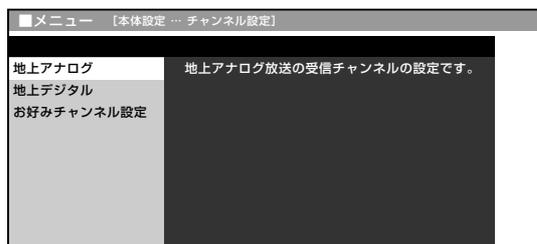
2 (メニュー)を押し、メニュー画面を表示する

次ページへ

3

① ◀▶で「本体設定」を選ぶ

② ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

4

▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

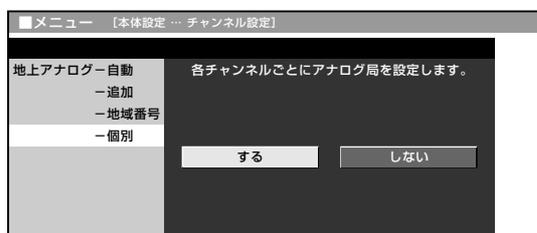
5

① ▲▼で「地上アナログ－個別」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

6

▲▼で「スキップ」を選ぶ

7

◀▶で「する」を選ぶ

- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。

8

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- これで、選局(∧順／∨逆)ボタンで選局操作を行ったとき、11チャンネルをスキップします。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

CATVチャンネルのスキップ解除

① 手順**1**～**5**を行った後、上下カーソルボタンで「リモコン番号」を選びます。
② 左右カーソルボタンでカーソルを移動させ、チャンネルを受信します。
③ 上下カーソルボタンで「スキップ」を選びます。
④ 左右カーソルボタンで「しない」を選びます。

画面のチャンネル表示を変える

■ 実際の使用状況に合わせて、画面に表示されるチャンネル番号を変えることができます。

[例] 地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン⑥を押したときのチャンネル表示「6」を「48」に変える

1

① 地上Aを押し、地上アナログ放送を選ぶ

② チャンネルボタン⑥を押す

次ページへ

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

2

① メニューを押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

③ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3

▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

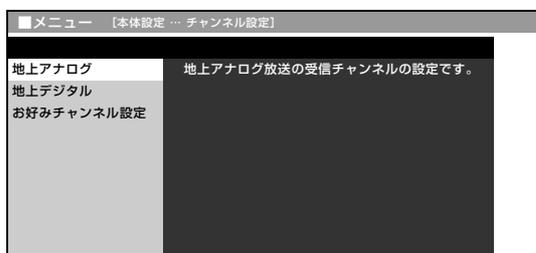
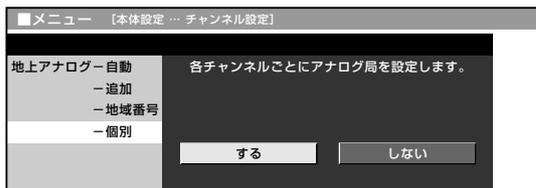
4

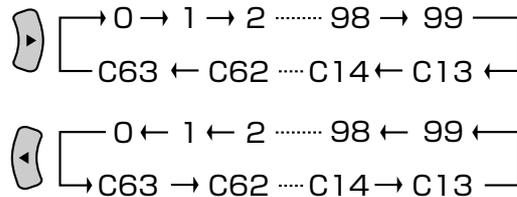
① ▲▼で「地上アナログ−個別」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

5

▲▼で「チャンネル表示」を選ぶ

6

◀▶で、表示したいチャンネル番号「48」を選ぶ

7

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

●これで、チャンネルボタン「6」を選局すると、チャンネルサイン(画面表示)に「48」と表示されます。

受信状態を微調整する

■ 受信状態によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

[例] チャンネルボタン⑥の地上アナログ放送の受信状態を微調整する

1

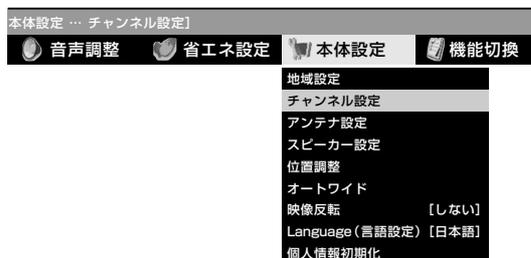
① 地上Aを押し、地上アナログ放送を選ぶ

② チャンネルボタン⑥を押す

2

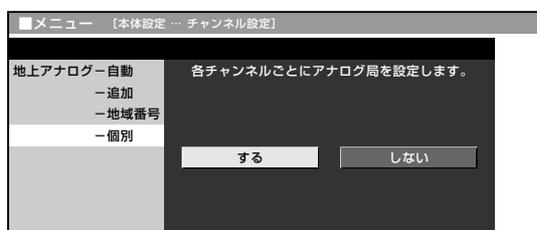
① メニューを押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

③ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

次ページへ

3

① ▲ ▼ で「地上アナログ」を選び、決定を押す
② ▲ ▼ で「地上アナログー個別」を選び、決定を押す
③ ◀ ▶ で「する」を選び、決定を押す

4

▲ ▼ で「受信微調整」を選ぶ

5

◀ ▶ で、見やすい映像に調整する

- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- −64〜0〜+63の範囲で調整できます。

6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

チャンネル設定に関する用語

■ リモコン番号

リモコンのチャンネルボタン（1〜12）の番号です。

■ 受信チャンネル

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

■ チャンネル表示

テレビ画面に表示されるチャンネル（番号）のことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

■ 受信微調整

ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

■ スキップ

スキップを「する」にしておくと、選局（∧順／∨逆）ボタンで選局するときに、空きチャンネル（放送のないチャンネル）を飛び越して（スキップして）選局できるようになります。

地域設定をする

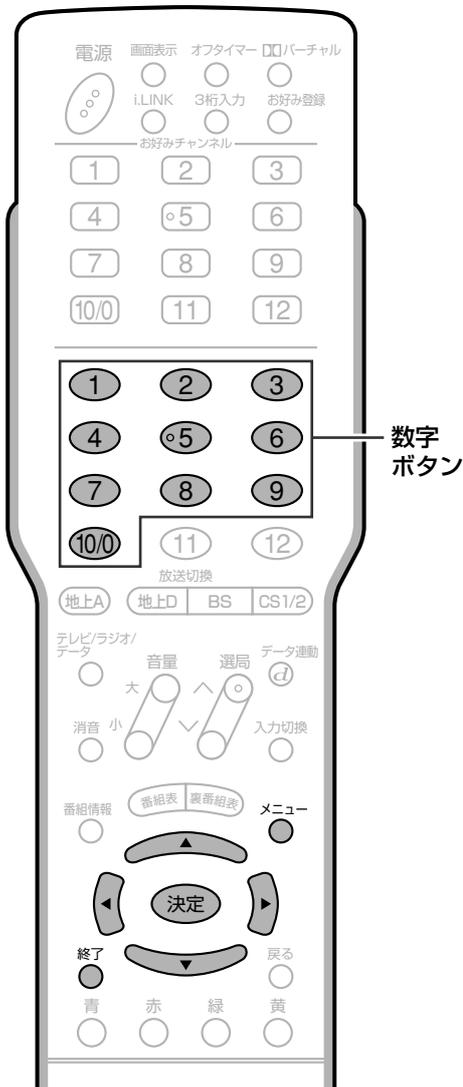
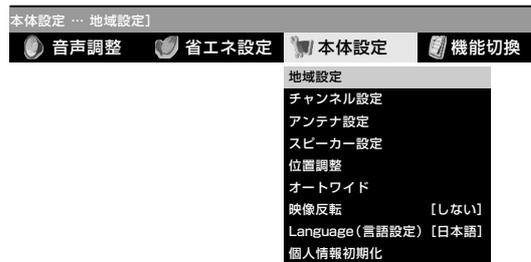
地域と郵便番号を設定する

■ 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。**チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。**（工場出荷時は関東の東京に設定されています。）

■ デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

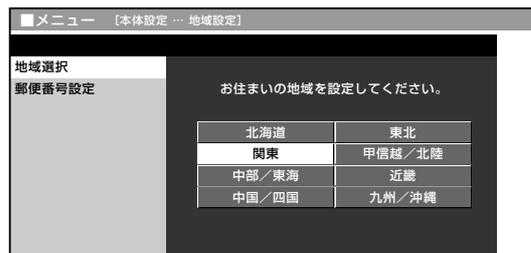
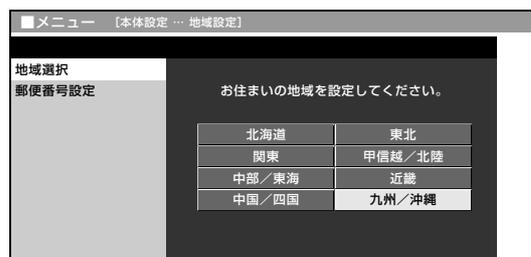
フタを閉じたところ

地域選択

1

① メニューを押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ
③ ▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す

● 地域設定画面が表示されます。

2

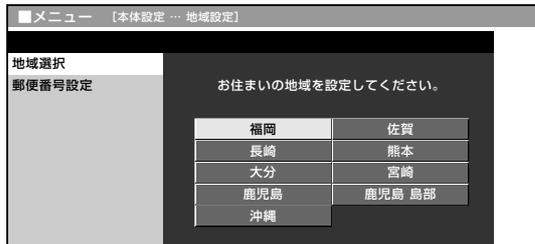
▲▼で「地域選択」を選び、決定を押す

3

お住まいの地域を▲▼◀▶で選び、決定を押す

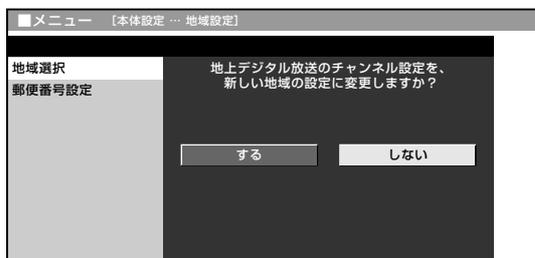
次ページへ

メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

4 **お住まいの都道府県を▲▼◀▶で選び、決定を押す**

5

関東・中部／東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順**4**の後につぎの画面が表示されます。

◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

郵便番号設定

6 **で「郵便番号設定」を選び、決定を押す**

7 **数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力し、決定を押す**

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

8 **メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す**

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

地上デジタル放送のチャンネル設定について

■ 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。

■ **チャンネル設定をする前に、必ず地域設定(42ページ)をお住まいの地域に設定しておいてください。**(工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。)

メニュー項目	内　容
地上デジタルー自動 ☞ **45** ページ	● お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。 ● 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
地上デジタルー追加 ☞ **46** ページ	● 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。 ● すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
地上デジタルー個別 ☞ **48**～**51** ページ	● 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。 ● 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局(∧順／∨逆)ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン(1～12)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁チャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」※(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。

※CATVパススルー方式とは： CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。

■ 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合は「自動登録」を行います。

■ **チャンネル設定の前に、必ず地域設定(42ページ)をしてください。**(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)

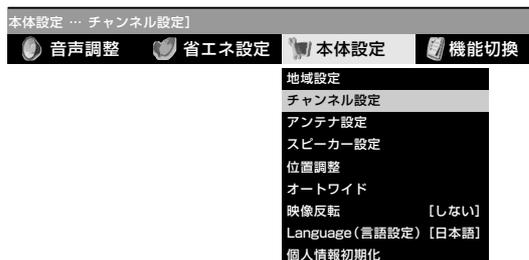
フタを閉じたところ

メニュー画面について

おしらせ

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- メニュー画面の表示内容は、変更される場合があります。

自動登録

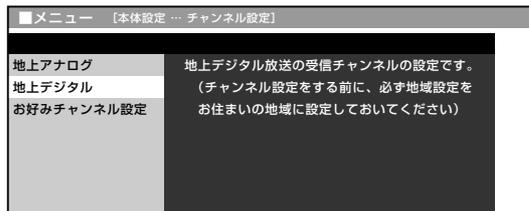
1 **地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2

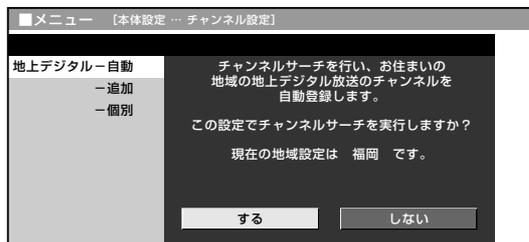
① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶ で「本体設定」を選ぶ

③ ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

3 **▲ ▼ で「地上デジタル」を選び、決定 を押す**

4

① ▲ ▼ で「地上デジタルー自動」を選び、決定 を押す

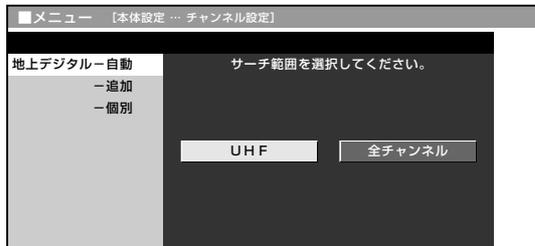
② ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す

次ページへ

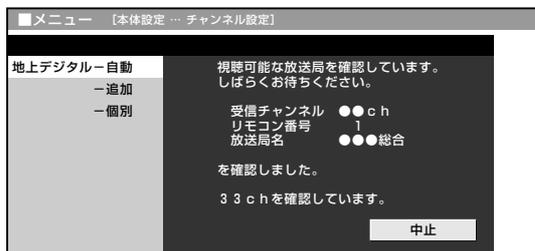
次ページへつづく

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

5

◀▶でサーチ範囲を選び、(決定)を押す

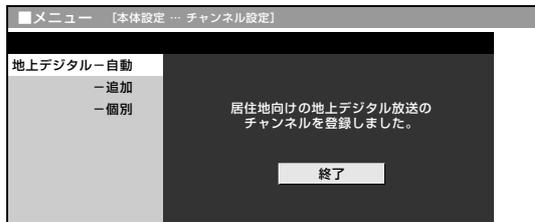
「UHF」… 通常はこちらを選びます。
「全チャンネル」… CATVパススルー※の場合に選びます。

6

- 自動登録が開始され、確認中の画面が表示されます。

- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示されます。

7

① 「終了」で(決定)を押す

② (メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

※CATVパススルーとは

- CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。

追加登録

■ 自動登録で設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。

フタを閉じたところ

1 地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ

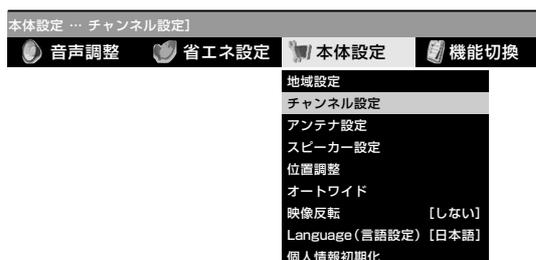
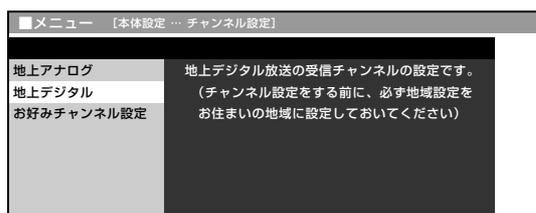
2

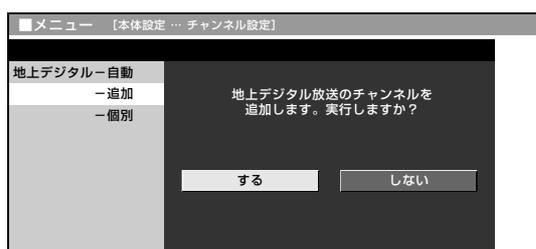
① メニューを押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

③ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

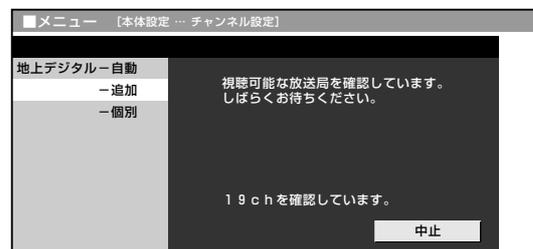
3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

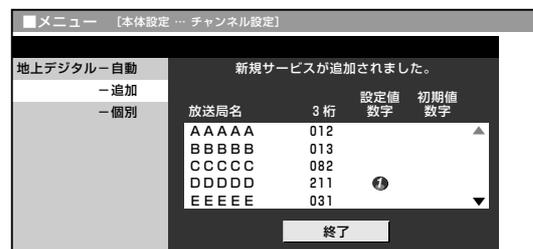
4

① ▲▼で「地上デジタルー追加」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

5 ◀▶でサーチ範囲を選び、決定を押す

「UHF」… 通常はこちらを選びます。
「全チャンネル」… CATVパススルーの場合に選びます。

6

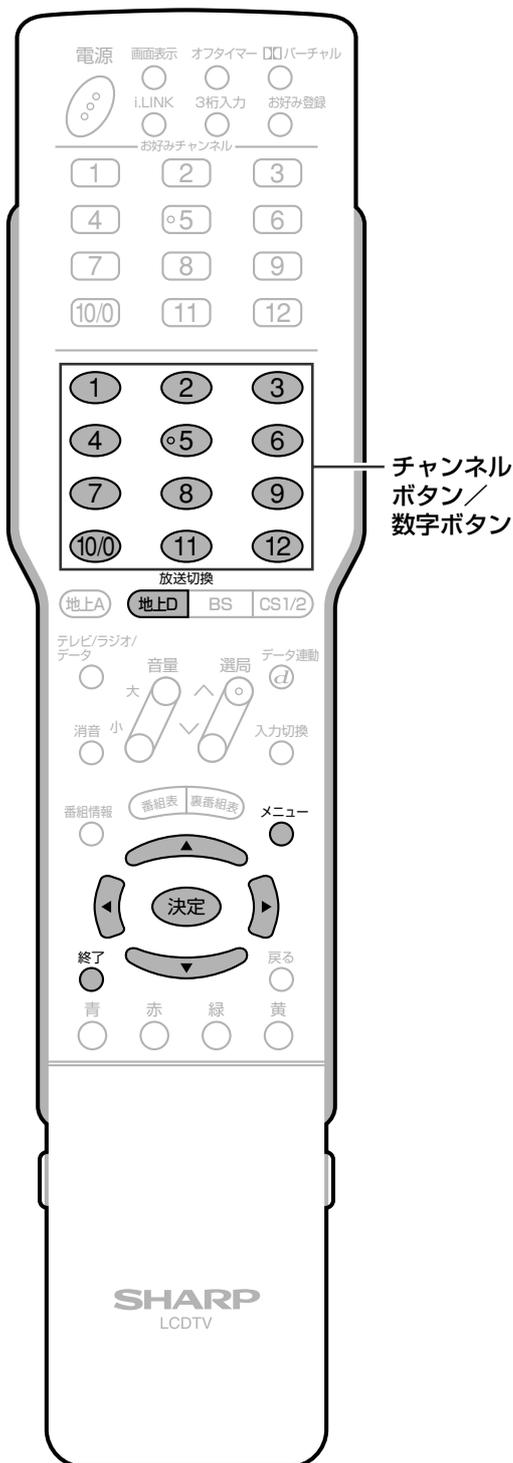
●追加登録が開始され、確認中の画面が表示されます。

●追加登録が終了すると、追加終了の画面が表示されます。

7

① 「終了」で決定を押す

② メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

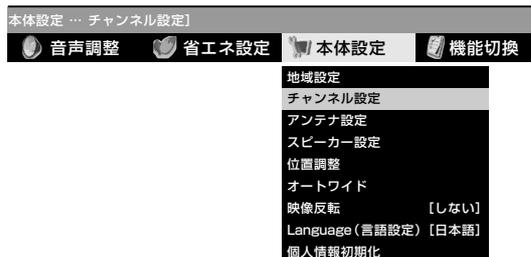
地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

■登録した地上デジタル放送のチャンネルは、つぎの3つの項目につき、設定内容を変更することができます。（個別設定）
「数字ボタン」........ 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。
「枝番」.................... チャンネル番号の4桁め（枝番）を変更します。
「スキップ」............ 選局（∧順／∨逆）ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

フタを閉じたところ

登録先の数字ボタンを変更する

■ 登録した放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。

1 地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2
① メニュー を押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶ で「本体設定」を選ぶ
③ ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

3 ▲ ▼ で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

次ページへ

4 ▲▼で「地上デジタルー個別」を選び、(決定)を押す

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定］

地上デジタルー自動
ー追加
ー個別

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	051	
テレビ 2 ●●●●●	061	
テレビ 3 ●●●●●	121	
テレビ 4 ●●●●●	041	
テレビ 5 ●●●●●	021	

以上のチャンネルが受信できます。
設定を変更したいチャンネルを
選択して決定ボタンを押してください。

5 ▲▼で、変更したい放送チャンネルを選び、(決定)を押す

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定］

地上デジタルー自動
ー追加
ー個別

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	051	
テレビ 2 ●●●●●	061	
テレビ 3 ●●●●●	121	
テレビ 4 ●●●●●	041	
テレビ 5 ●●●●●	021	

以上のチャンネルが受信できます。
設定を変更したいチャンネルを
選択して決定ボタンを押してください。

6 ◀▶で「数字ボタン」を選び、(決定)を押す

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定］

地上デジタルー自動
ー追加
ー個別

放送局	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	051	
テレビ 2 ●●●●●	061	
テレビ 3 ●●●●●	121	
テレビ 4 ●●●●●	041	
テレビ 5 ●●●●●	021	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン　スキップ　戻る

●数字ボタン入力欄が表示されます。

7 変更する数字ボタンの番号を、チャンネルボタン(1～12)で入力し、(決定)を押す

［例］ 3に変更する場合、(3)を押す

8 ◀▶で「確認」を選び、(決定)を押す

●放送チャンネルリストの表示が変更されます。

9 (メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 手順**7**の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。
- 手順**6**、**7**、**8**で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

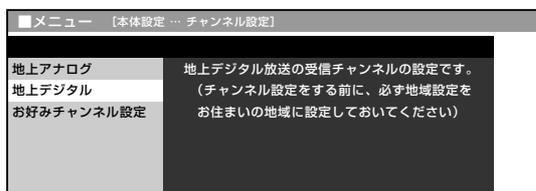
枝番を変更する

■ 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。

1 **(地上D)を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2
① (メニュー)を押し、メニュー画面を表示する
② (◀)(▶)で「本体設定」を選ぶ
③ (▲)(▼)で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す

3 **(▲)(▼)で「地上デジタル」を選び、(決定)を押す**

■メニュー [本体設定 … チャンネル設定]
地上アナログ
地上デジタル
お好みチャンネル設定
地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。
(チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください)

4
① (▲)(▼)で「地上デジタルー個別」を選び、(決定)を押す
② (▲)(▼)で、変更したい放送チャンネルを選び、(決定)を押す

5 **(◀)(▶)で「枝番」を選び、(決定)を押す**

●枝番入力欄が表示されます。

6 **変更する枝番の数字を、数字ボタン(①〜⑨)で入力し、(決定)を押す**

7 **(◀)(▶)で「確認」を選び、(決定)を押す**

●チャンネルの枝番が変更されます。

8 **(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す**

- 手順6の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。
- 手順5、6、7で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

視聴しないチャンネルをスキップする

■ 選局ボタン(∧順／∨逆)でチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。

1 **地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2
① **メニュー を押し、メニュー画面を表示する**
② **◀▶で「本体設定」を選ぶ**
③ **▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す**

3
① **▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す**
② **▲▼で「地上デジタル―個別」を選び、決定を押す**
③ **▲▼で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、決定を押す**

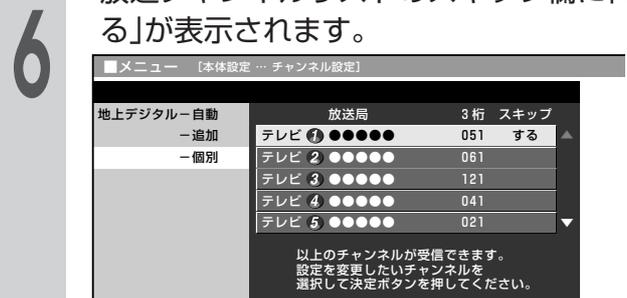
4 **◀▶で「スキップ」を選び、決定を押す**

● スキップ選択画面が表示されます。

5 **◀▶で「する」を選び、決定を押す**

● スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。

6

● 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

7 **メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す**

デジタル放送を視聴するための準備をする

アンテナ設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。

フタを閉じたところ

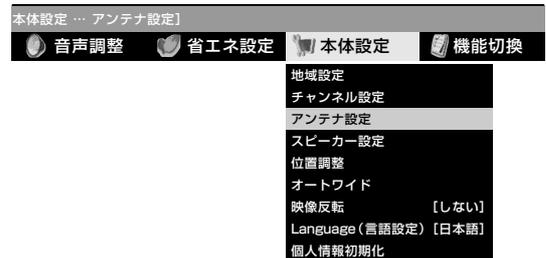
おしらせ

メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

アンテナ設定画面を表示する

［例］BSデジタル放送のアンテナ設定をする

1 **BS を押し、BSデジタル放送を選ぶ**
- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

2 **① メニュー を押し、メニュー画面を表示する**
② ◀▶ で「本体設定」を選ぶ
③ ▲ ▼ で「アンテナ設定」を選び、決定 を押す

- アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送ではアンテナ電源入／切の設定はありません。

3 **①「電源・受信強度表示」で 決定 を押す**
② ◀▶ でアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ

「入」……個人でアンテナを設置・接続している場合
「切」……電源を供給しないときの設定（共聴アンテナに接続している場合など）（工場出荷時の設定）

次ページへ

受信強度を確認・調整する

4

（アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

アンテナレベルが最大になるようアンテナの向きを調整する

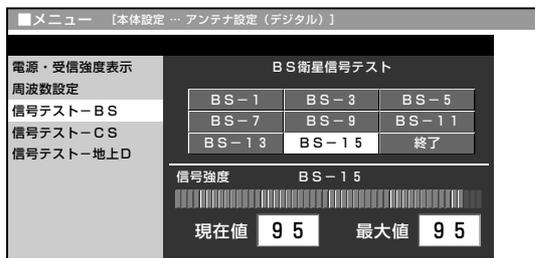
- アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

5

決定を押す

信号テスト

6

▲ ▼ で「信号テストーBS」を選び、決定を押す

7

「BS－1」〜「BS－15」のうち、確認したい項目を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。（2004年1月現在）

- アンテナレベル（信号強度）が60以上あることを確認してください。

8

▲ ▼ ◀ ▶ で「終了」を選び、決定を押す

■地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順**6**で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。

デジタル放送を視聴するための準備をする(つづき)

■地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS(ビーキャス)カードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
■B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)
■プラットワン、スカイパーフェクTV!2、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

BS・地上デジタルテレビには、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
- B-CASカードを挿入しないと、BS・地上のすべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
- B-CASカードを挿入していただくことで、NHKも無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

2004年4月から、デジタルテレビ放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。

- 「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
- この信号とともにデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

コピー制御お問合せセンター
電話: 0570-000-288 (午前10時～午後8時) (2004年1月現在)

B-CASカードを入れる

B-CAS カードの入れかた

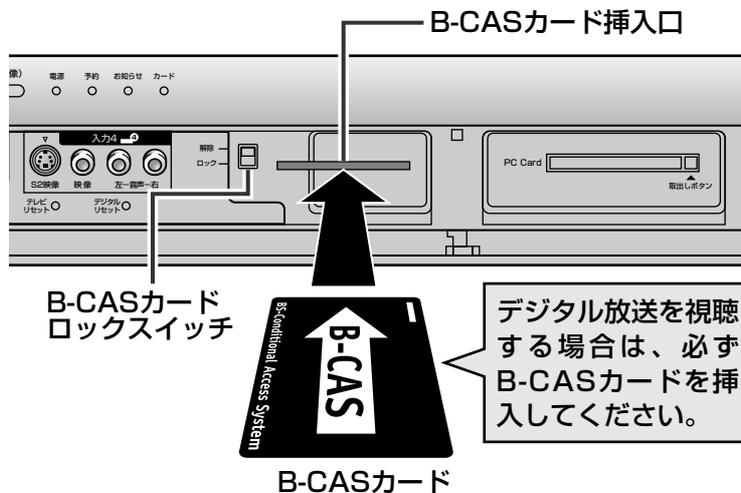
本機に付属のB-CASカードは、チューナー部を電源コンセントに接続していない状態で、つぎの手順にしたがって挿入してください。

① B-CASカードを表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
② B-CASカードロックスイッチを下にスライドさせ、「ロック」位置にする。

解除
ロック

カード挿入後、必ずロックしてください。
ロックしないと、B-CASカードは働きません。

③ 前面扉を閉める

▼チューナー部前面の扉を開けたところ

※チューナー部前面の扉の開けかたについては、**6**ページをご覧ください。

B-CASカードについて

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードを入れていないとデジタル放送の有料番組や110度CSデジタル放送がご覧になれません。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。(2004年1月現在)
  詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
  (カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。)

取扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは上記の手順どおり、チューナー部前面扉内のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、チューナー部の電源を一度切り、チューナー部を電源コンセントに接続しない状態で、B-CASカードロックスイッチを上にスライドさせてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

デジタル放送を視聴するための準備をする(つづき)

電話回線の設定

■ お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認してください。(**20**ページ参照)

フタを閉じたところ

● 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

メニュー画面について

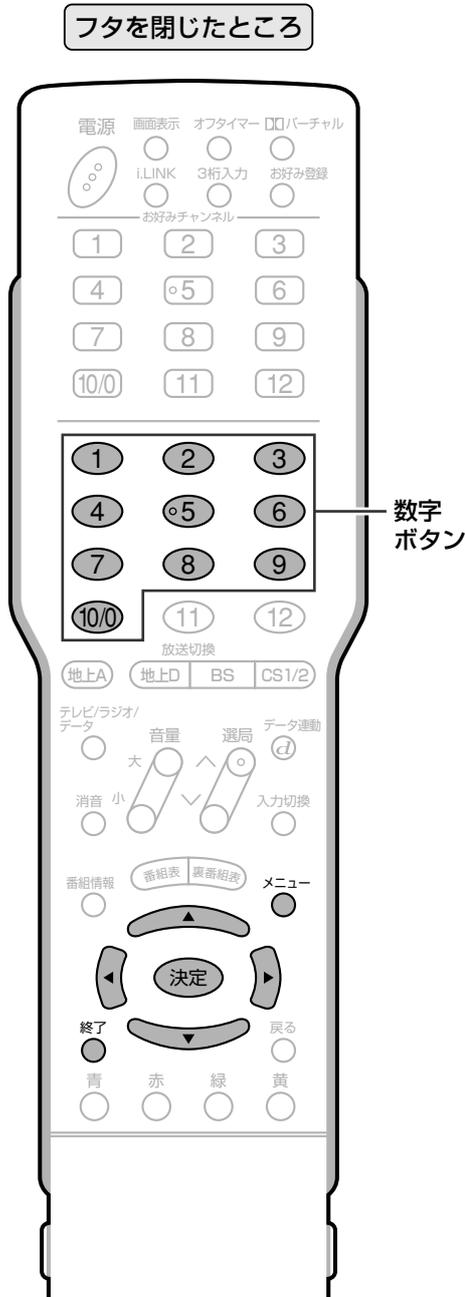
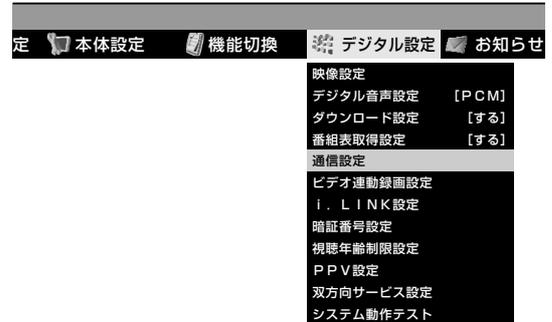
● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

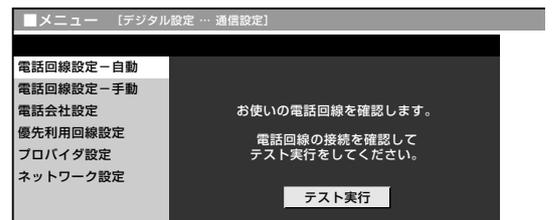
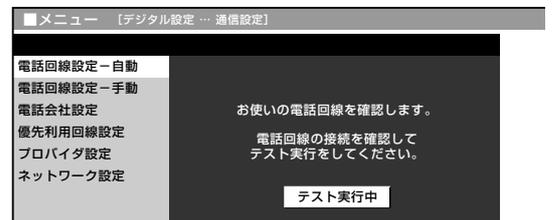
1

① メニューを押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶で「デジタル設定」を選ぶ

③ ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

2

① 「電話回線設定－自動」で決定を押す

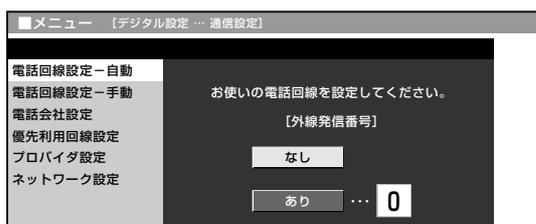
② 「テスト実行」で決定を押す

●「テスト実行中」が表示されます。

●「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。

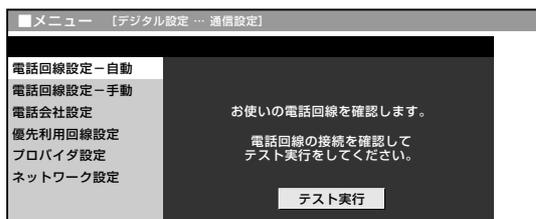
●2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(**57**ページ「外線発信番号」の設定をしてください。)

■ 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

外線発信番号の設定

1 **▲ ▼ で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、決定を押す**

「なし」……外線交換機を使用しない場合（通常の一般家庭）
「あり」……電話交換機などをご使用の場合

- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン（1～10/0）で、外線発信番号（0～9）を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

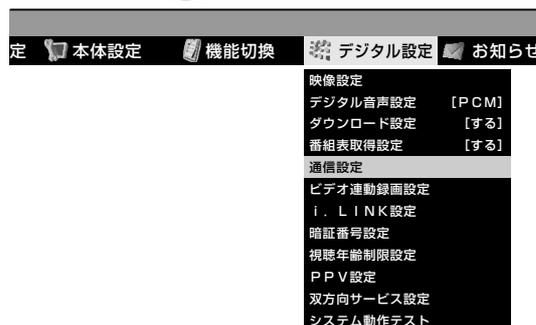
2 **「テスト実行」で決定を押す**

- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

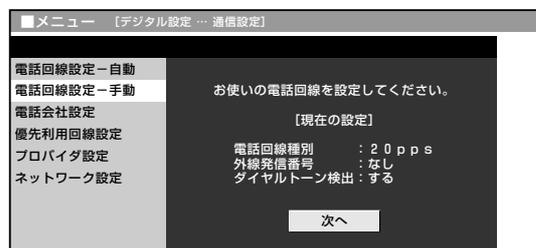
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。

- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

■ どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

手動による電話回線設定

1
① メニューを押し、メニュー画面を表示する
② ◀ ▶で「デジタル設定」を選ぶ
③ ▲ ▼で「通信設定」を選び、決定を押す

2
① ▲ ▼で「電話回線設定－手動」を選び、決定を押す
② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定を押す

■メニュー [デジタル設定 … 通信設定]
電話回線設定－自動
電話回線設定－手動
電話会社設定
優先利用回線設定
プロバイダ設定
ネットワーク設定
お使いの電話回線を設定してください。
[現在の設定]
電話回線種別 ：20pps
外線発信番号 ：なし
ダイヤルトーン検出：する
次へ

3 **ご契約の電話回線種別を ▲ ▼で選び、決定を押す**

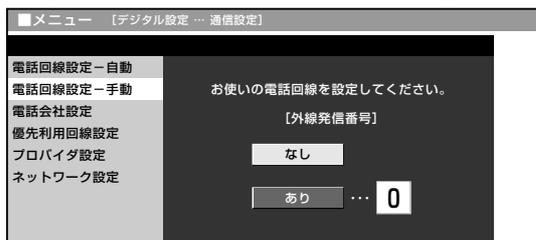
- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

次ページへ

次ページへつづく

デジタル放送を視聴するための準備をする(つづき)

4

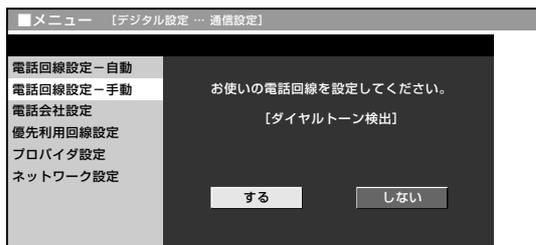
① ▲ ▼ で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

●「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1～10/0)で、外線発信番号を右のボックスに入力してください。

② 決定 を押す

5

ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を ◀ ▶ で選び、決定 を押す

●NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。

6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

●「電話回線設定－手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定－自動」で「テスト実行」を行ってください。(**56**ページ参照)

● 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

電話会社設定

■ 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。

■ **通常は設定する必要はありません。**

発信者番号通知設定

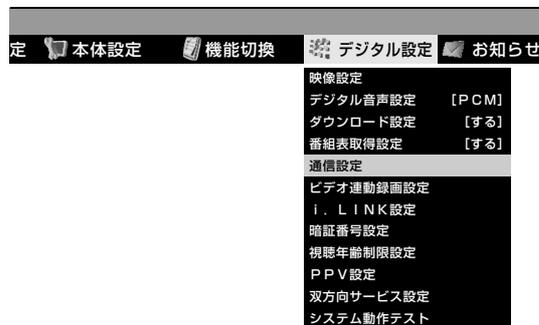
●通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

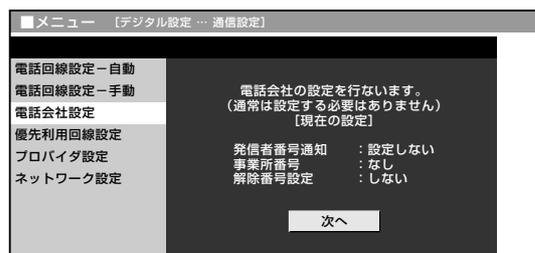
1

① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

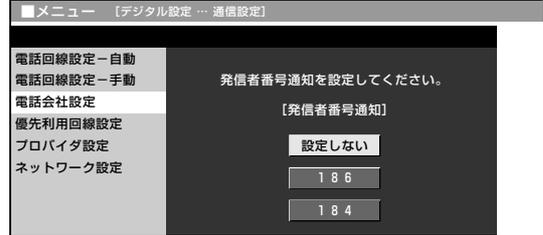
② ◀ ▶ で「デジタル設定」を選ぶ

③ ▲ ▼ で「通信設定」を選び、決定 を押す

2

① ▲ ▼ で「電話会社設定」を選び、決定 を押す

② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で 決定 を押す

次ページへ

3 ▲ ▼ で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、決定を押す

「設定しない」…… 「186」「184」の、どちらにも設定しません。
「186」…………… 番号を通知します。
「184」…………… 番号を通知しません。

事業者番号設定

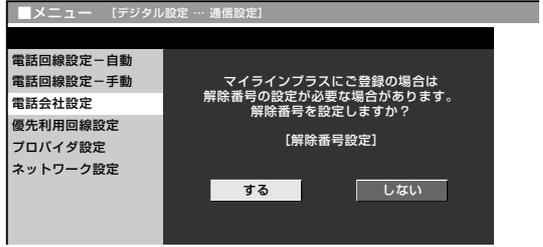
●電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ で、利用している電話会社の事業者番号を選び、決定を押す

解除番号設定

●マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

5 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定を押す

「する」………… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。
「しない」……… マイラインプラスを解除しないで、発信します。

6 メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

米国BBE Sound, Inc.の所有する特許USP4638258と4482866を使用しています。
BBEとBBEのシンボルは、BBE Sound, Inc.の登録商標です。

索引

●英数字

●あ行

●か行

●さ行

●た行

●は行

●ま行

●ら行

● 製品についてのお問合せは…		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）		

● 修理のご相談は…	操作編 **232**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　　　社　　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-B046WJZZ ③
04P01-JKK